

津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事

設 計 図

図面リスト					
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
	<機械>				<電気>
M-01	機械設備工事特記仕様書 1	M-14	3 階平面詳細図2 空調設備	E -01	電気設備工事特記仕様書 1
M-02	機械設備工事特記仕様書 2	M-15	1 階平面図 空調制御設備	E -02	電気設備工事特記仕様書 2
M-03	配置図・ 附近見取図・ 標準仕様図 空調設備	M-16	機械スペース廻り 詳細図 空調設備	E -03	電気設備工事特記仕様書 3
M-04	空調機器表	M-17	屋上既設撤去図	E -04	配置図
M-05	系統図 空調設備	M-18	搬入経路図	E -05	受変電設備 分電盤結線図
M-06	1 階平面図 空調設備	M-19	1 階平面図	E -06	空調電源設備 1 階平面図
M-07	2 階平面図 空調設備	M-20	2 階平面図	E -07	空調電源設備 2 階平面図
M-08	3 階平面図 空調設備	M-21	3 階平面図	E -08	空調電源設備 3 階平面図
M-09	1 ・ 2 ・ 3 階平面詳細図 空調設備	M-22	建具表		
M-10	1 階平面詳細図1 、 2 空調設備	M-23	機械スペース廻り 詳細図O 1		
M-11	2 階平面詳細図1 空調設備	M-24	機械スペース廻り 詳細図O 2		
M-12	2 階平面詳細図2 空調設備	M-25	機械スペース廻り 詳細図O 3		
M-13	3 階平面詳細図1 空調設備	M-26	断面詳細図		

N I S S H I N

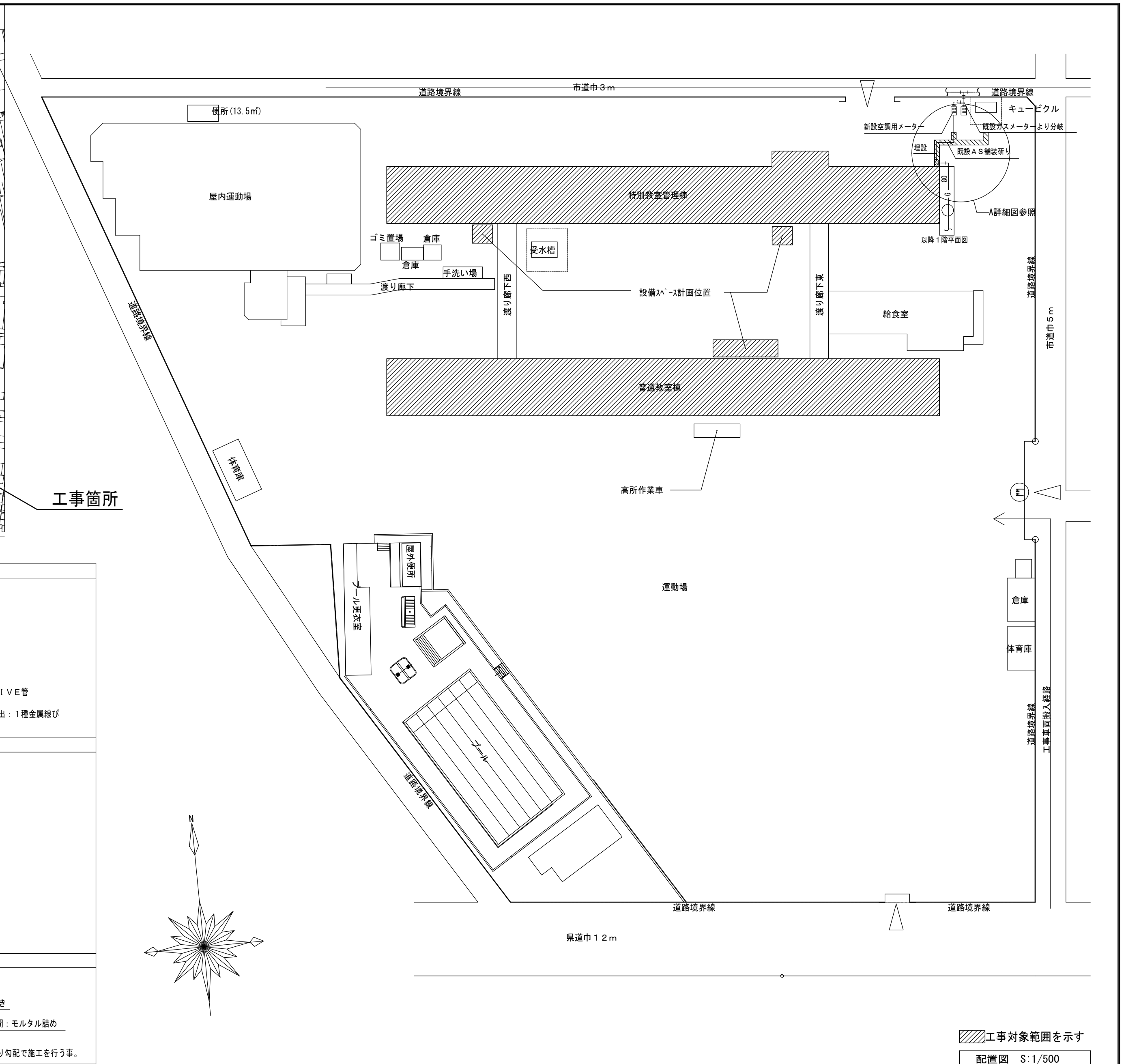
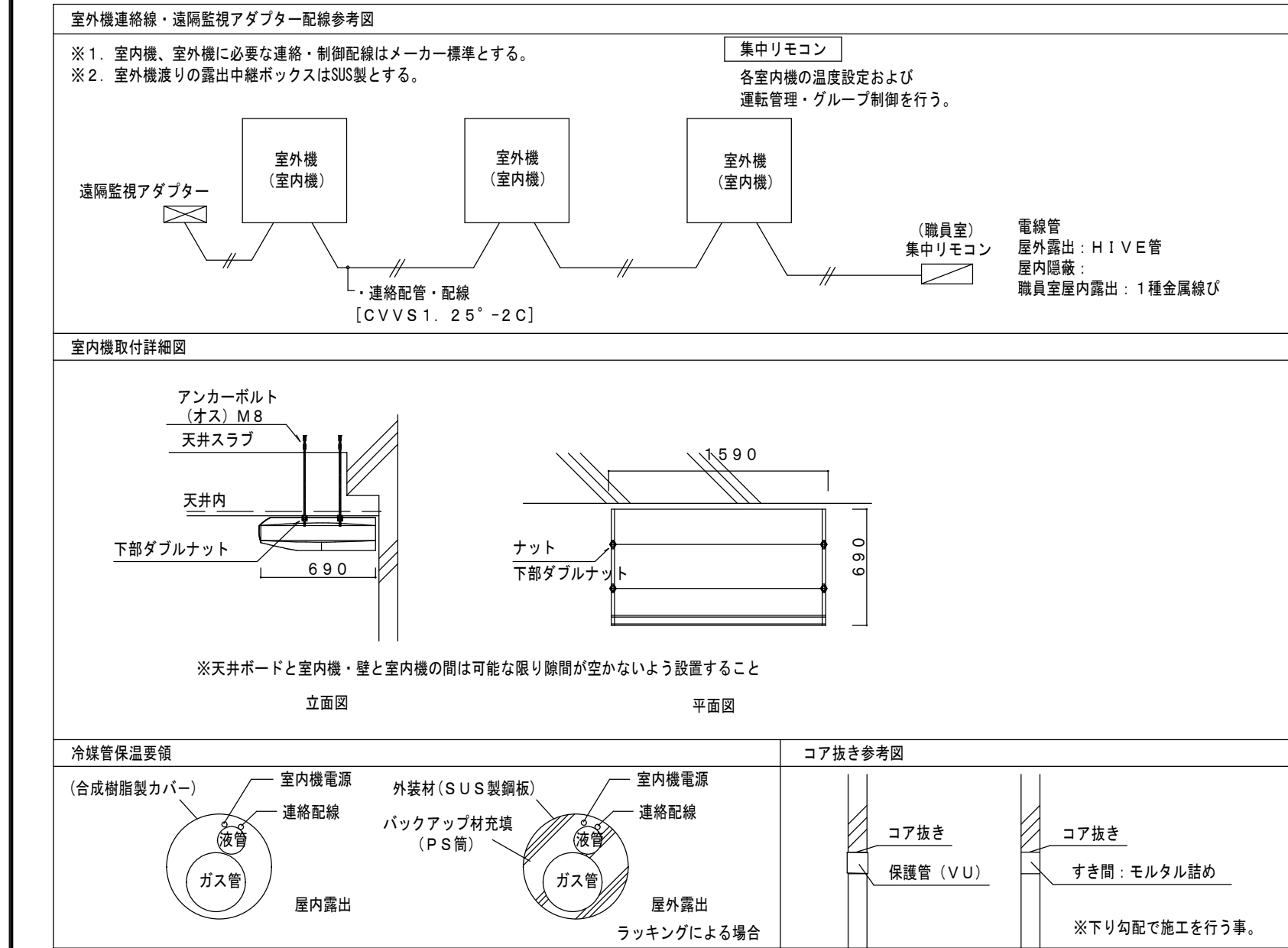
S E K K E I

日新設計株式会社

[illegible]

備 考		<div style="text-align: center;"> NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹 </div>	Job Title 津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事										DATE	
			Drawing Title 機械設備工事特記仕様書 1										SCALE	
			設計担当者										NS	
			一級建築士 No.215909 關分恵之	二級建築士 No.10498 多瀬弘樹									M-O 1 原図：A2	

[illegible]



備考		<div><div>NISSHIN SEKKEI</div><div>目新設計株式会社</div><div>三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹</div></div>	Job Title 津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事										DATE	
			Drawing Title 配置図・附近見取図・標準仕様図 空調設備										SCALE	
													A2:1/500 A3:1/700	
			設計担当者										M-03 原図：A2	
		一級建築士 No.215909 磯分孝之		二級建築士 No.10498 歩瀧弘樹										

空 調 機 器 表形式：ｶﾞｽｼｰﾄﾞﾌﾞﾝﾌﾞ式(都市ガス)

機器番号	機器名称 参考型番	形 式 ・ 仕 様	電 気 容 量			台数	設置場所及び備考
			電源	エンジン	消費電力		
			(V)	(KW)	(KW)		
GMO-A	ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁｴｱｺﾝ	形 式 室外機 連結設置ﾀｲﾌﾟ	3-200	10.0×2	冷 0.645×2 暖 0.505×2	1	屋外(1F、 給食堂系統)
		冷房能力 定格 90.0(45.0+45.0) kW					
		暖房能力 定格 100.0(50.0+50.0) kW					
		付属品 遠隔監視ﾌﾞﾗﾝﾞｰ、臭気対応ﾜｯﾄ、他一式共					
		基 礎 ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎					
		※機器能力は各メーカー基準より室内機能力(厨房用)を100%満たす適切な能力を選定すること。					
GMA-1	ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁｴｱｺﾝ	形 式 天吊形	1-200		冷 0.343 暖 0.343	2	1F普通教室
		冷房能力 定格 16.0 kW					
		暖房能力 定格 18.0 kW					
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ、他一式共					
GMA-2	ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁｴｱｺﾝ	形 式 天吊形	1-200		冷 0.112 暖 0.112	2	1F特別支援教室
		冷房能力 定格 8.0 kW					
		暖房能力 定格 9.0 kW					
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ、他一式共					
GMA-3	ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁｴｱｺﾝ	形 式 天吊形(厨房用)	1-200	0.218	冷 0.218 暖 0.204	3	給食堂
		冷房能力 定格 14.0 kW		0.204			
		暖房能力 定格 16.0 kW					
		付属品 ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ、他一式共					
GMO-B	ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁｴｱｺﾝ	形 式 室外機	3-200	12.4	冷 0.914 暖 0.628	1	屋外(2F北系統)
		冷房能力 定格 56.0 kW					
		暖房能力 定格 63.0 kW					
		付属品 臭気対応ﾜｯﾄ、他一式共					
		基 礎 ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎					
GMB-1	ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁｴｱｺﾝ	形 式 天吊形	1-200		冷 0.343 暖 0.343	2	通級教室
		冷房能力 定格 16.0 kW					
		暖房能力 定格 18.0 kW					
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ、他一式共					
GMB-2	ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁｴｱｺﾝ	形 式 天吊形	1-200		冷 0.112 暖 0.112	3	通級教室
		冷房能力 定格 8.0 kW					
		暖房能力 定格 9.0 kW					
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ、他一式共					
GMO-C	ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁｴｱｺﾝ	形 式 室外機 連結設置ﾀｲﾌﾟ	3-200	12.4×2	冷 0.914×2 暖 0.628×2	1	屋外(2F南系統)
		冷房能力 定格 112.0(56.0+56.0) kW					
		暖房能力 定格 126.0(63.0+63.0) kW					
		付属品 臭気対応ﾜｯﾄ、他一式共					
		基 礎 ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎					
GMC-1	ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁｴｱｺﾝ	形 式 天吊形	1-200		冷 0.343 暖 0.343	5	2F普通教室 家庭科2
		冷房能力 定格 16.0 kW					
		暖房能力 定格 18.0 kW					
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ、他一式共					
GMC-2	ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁｴｱｺﾝ	形 式 天吊形	1-200		冷 0.112 暖 0.112	4	2F特別支援教室
		冷房能力 定格 8.0 kW					
		暖房能力 定格 9.0 kW					
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ、他一式共					

機器番号	機器名称 参考型番	形 式 ・ 仕 様	電 気 容 量			台数	設置場所及び備考
			電源	エンジン	消費電力		
			(V)	(KW)	(KW)		
GMO-D	ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁｴｱｺﾝ	形 式 室外機 連結設置ﾀｲﾌﾟ	3-200	12.4×2	冷 0.914×2 暖 0.628×2	1	屋外(3F系統)
		冷房能力 定格 112.0(56.0+56.0) kW					
		暖房能力 定格 126.0(63.0+63.0) kW					
		付属品 臭気対応ﾜｯﾄ、他一式共					
		基 礎 ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎					
GMD-1	ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁｴｱｺﾝ	形 式 天吊形	1-200		冷 0.343 暖 0.343	6	3F普通教室
		冷房能力 定格 16.0 kW					
		暖房能力 定格 18.0 kW					
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ、他一式共					
GMD-2	ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁｴｱｺﾝ	形 式 天吊形	1-200		冷 0.112 暖 0.112	2	3F特別支援教室
		冷房能力 定格 8.0 kW					
		暖房能力 定格 9.0 kW					
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ、他一式共					
GMO-E	ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁｴｱｺﾝ	形 式 室外機 連結設置ﾀｲﾌﾟ	3-200	12.4×2	冷 0.914×2 暖 0.628×2	1	屋外(北棟系統)
		冷房能力 定格 112.0(56.0+56.0) kW					
		暖房能力 定格 126.0(63.0+63.0) kW					
		付属品 臭気対応ﾜｯﾄ、他一式共					
		基 礎 ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎					
GME-1	ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁｴｱｺﾝ	形 式 天吊形	1-200		冷 0.343 暖 0.343	1	音楽室
		冷房能力 定格 16.0 kW					
		暖房能力 定格 18.0 kW					
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ、他一式共					
GME-2	ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁｴｱｺﾝ	形 式 天吊形	1-200		冷 0.253 暖 0.253	3	図工室
		冷房能力 定格 14.0 kW					
		暖房能力 定格 16.0 kW					
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ、他一式共					
GME-3	ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁｴｱｺﾝ	形 式 天吊形	1-200		冷 0.237 暖 0.237	4	音楽室、理科室
		冷房能力 定格 11.2 kW					
		暖房能力 定格 12.5 kW					
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ、他一式共					
R-1	集中管理ﾘﾓｺﾝ	形 式 ﾀｯﾁﾊﾞｰﾅﾙ式集中管理ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ	1-100			1	1F職員室
		仕 様 ﾏｲｺﾝ表示・ｶﾗｰﾀｯﾁ画面、遠隔監視・操作					
		ゲﾙﾌﾞ制御・個別/一括運転・停止・異常表示・温度設定					
注記	運転特性、能力はJIS条件による。電源容量値は参考とする。 空調機トップランナー基準改定仕様とする。冷媒ガスはオゾン破壊係数ゼロとする。 室外機―室内機間の2次側配線は冷媒管と抱き合わせの上本工事とする。 リモコン配線共本工事とする。 室外機はSUS製ボルトにて固定、Wナットにて締め付けの事。アンカーはケミカルアンカー仕様。TM 機器は同等品以上とする。室外機防振ゴムシート(t=10以上)を敷くこと。 機器の製作仕様は国土交通省仕様とする。但し該当しない機器については製造者標準仕様とする。						

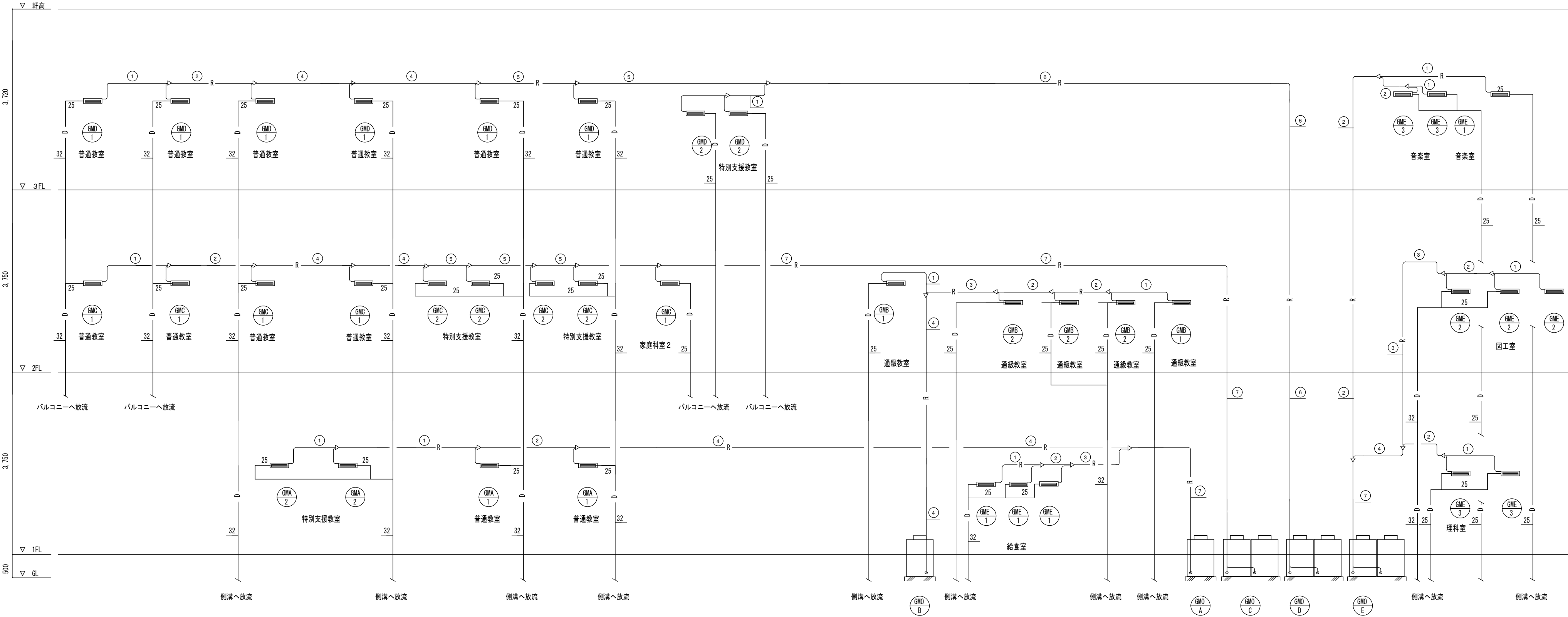
図 示 記 号

記 号	名 称
―― G ―――	ガ ス 管
―― R ―――	冷 媒 管
―― D ―――	ド レ ン 管

冷媒配管リスト

	液 管	ガ ス 管
①	9.5φ	15.9φ
②	9.5φ	22.2φ
③	12.7φ	28.6φ
④	15.9φ	28.6φ
⑤	19.1φ	31.8φ
⑥	19.1φ	38.1φ

渡り配機 CVVS1.25SQ-2C



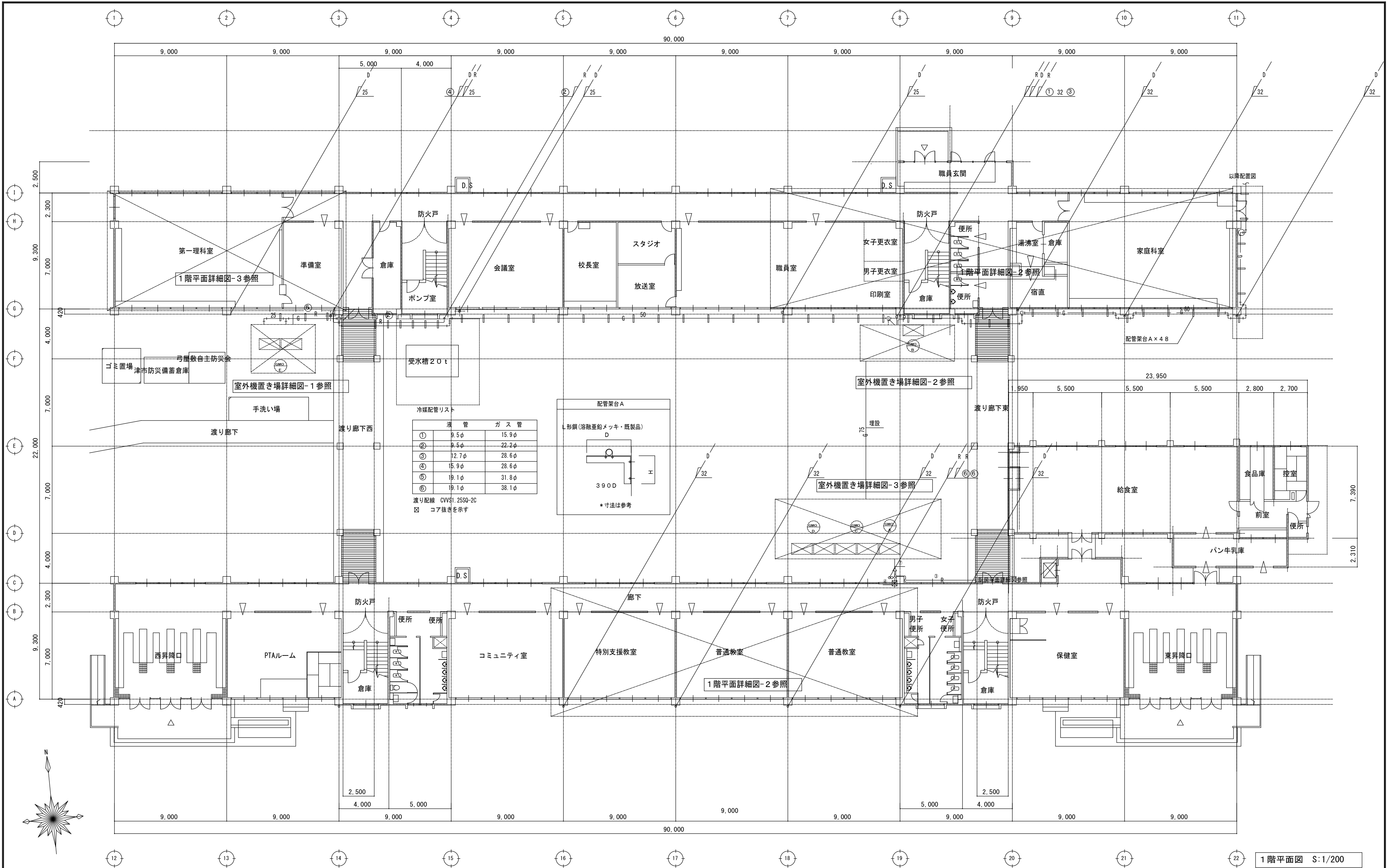
空調系統図

備 考	

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社

三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title		津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事						DATE	
Drawing Title		系統図 空調設備						SCALE	
		設計担当者						NS	
一級建築士 No.215909 園分恵之	二級建築士 No.10498 多瀬弘樹							M-05 原図：A2	

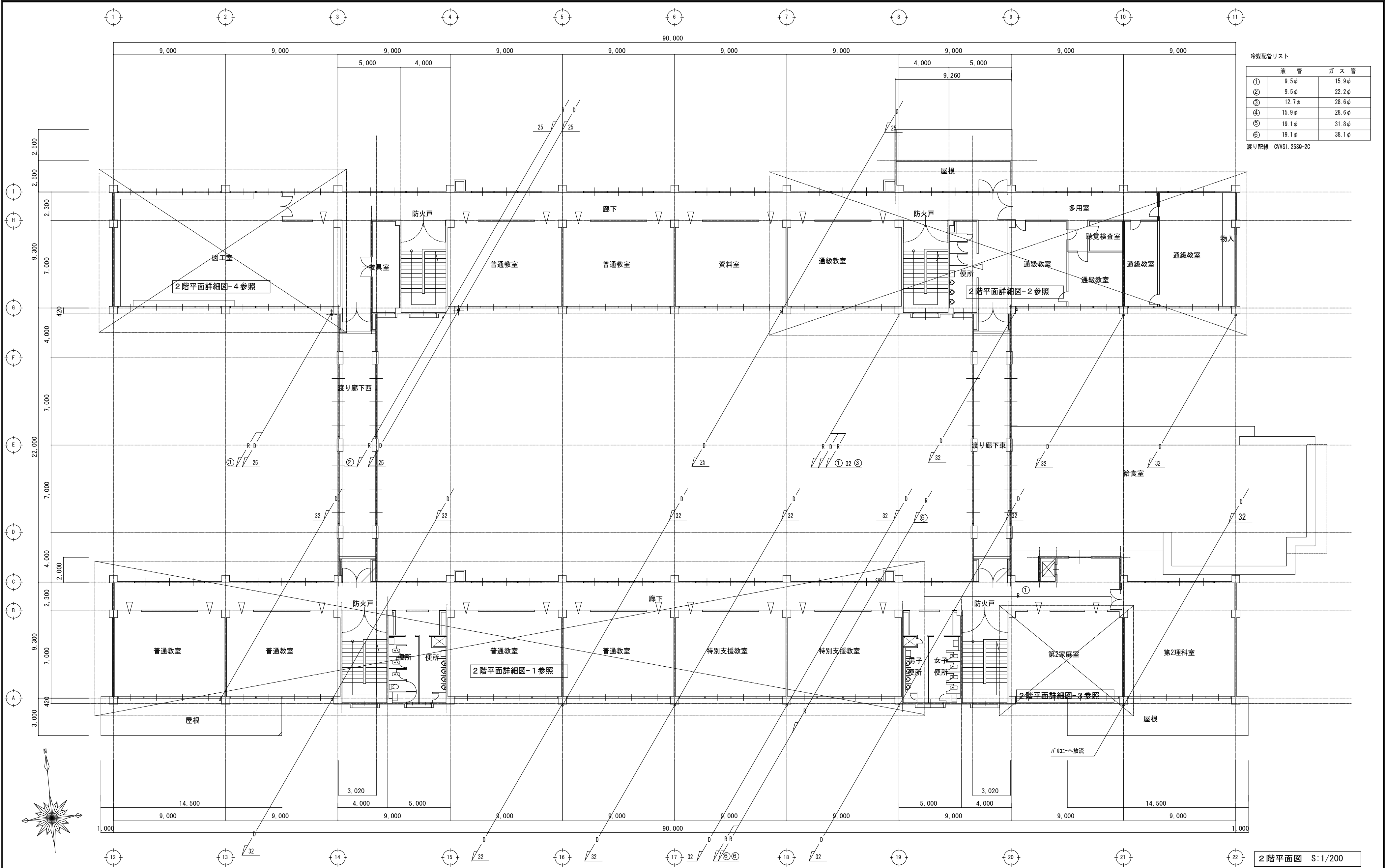


備考	

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社

三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title		津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事		DATE	
Drawing Title		1階平面図 空調設備		SCALE	
				A2: 1/200 A3: 1/280	
		設計担当者		M-06 原図: A2	
一級建築士 No. 215909 園分恵之	二級建築士 No. 10498 多湖弘樹				



冷暖配管リスト

	液 管	ガ ス 管
①	9.5φ	15.9φ
②	9.5φ	22.2φ
③	12.7φ	28.6φ
④	15.9φ	28.6φ
⑤	19.1φ	31.8φ
⑥	19.1φ	38.1φ

渡り配線 CWS1.25SQ-2C

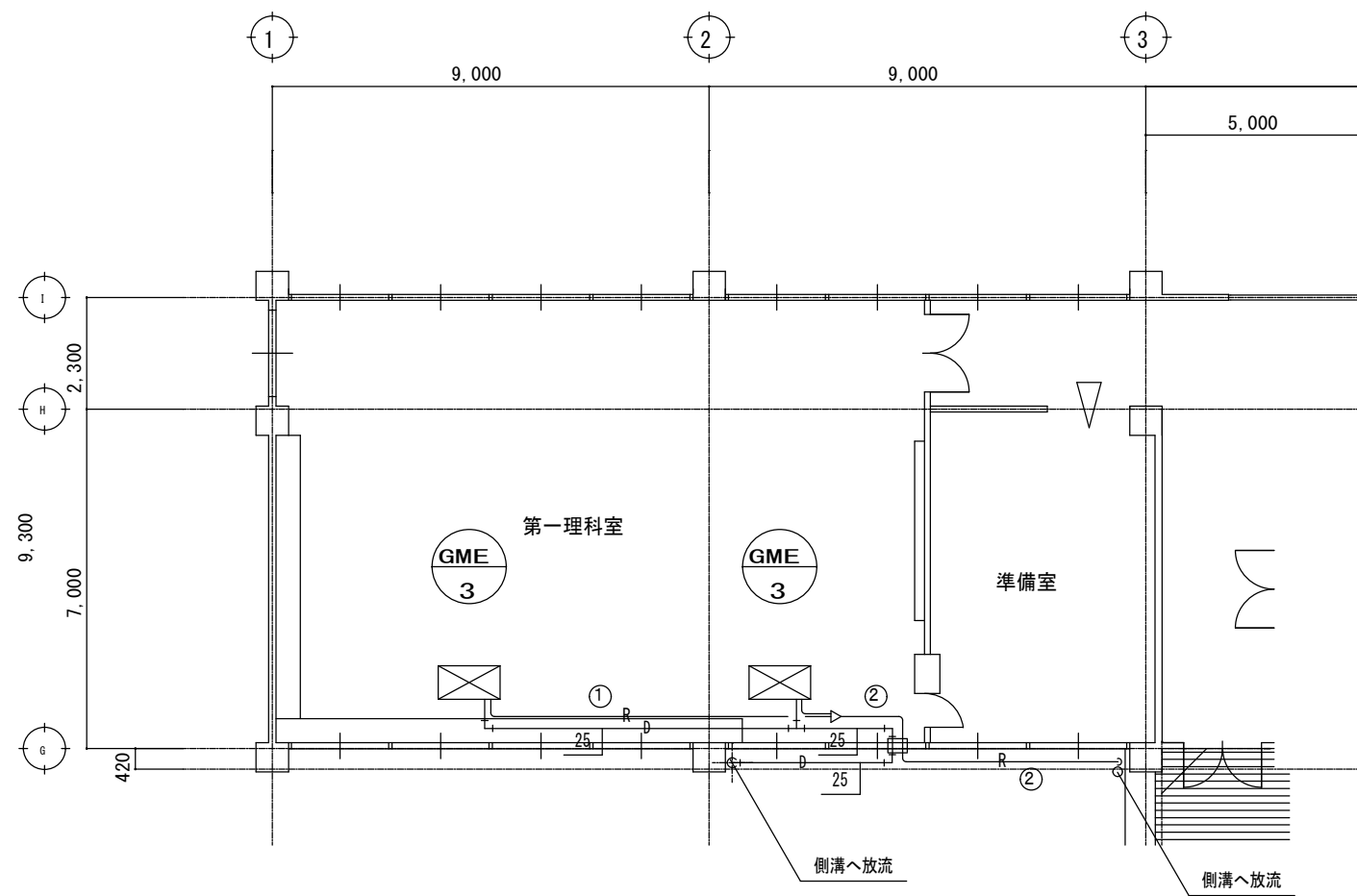
2階平面図 S:1/200

備 考	

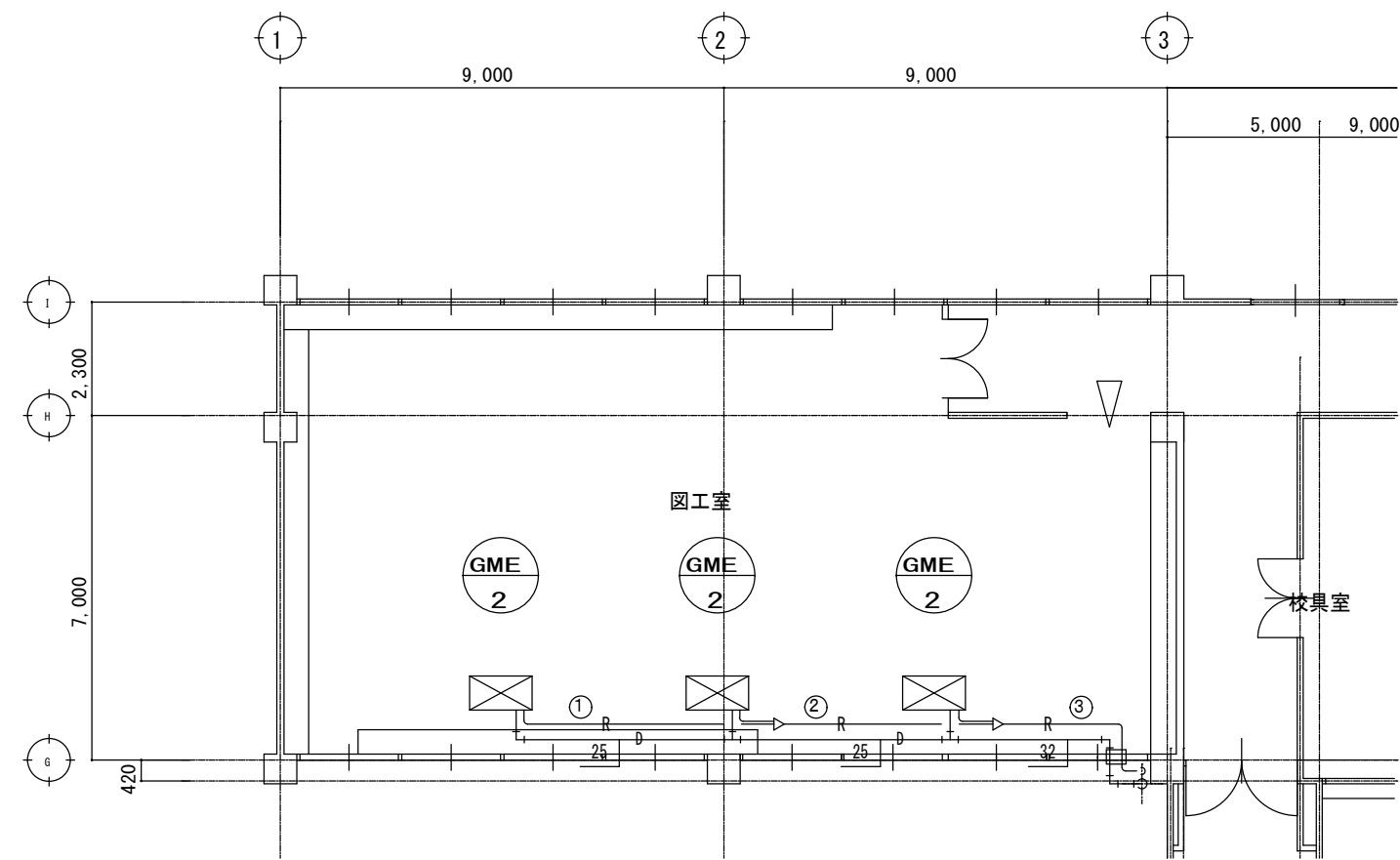
NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社

三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

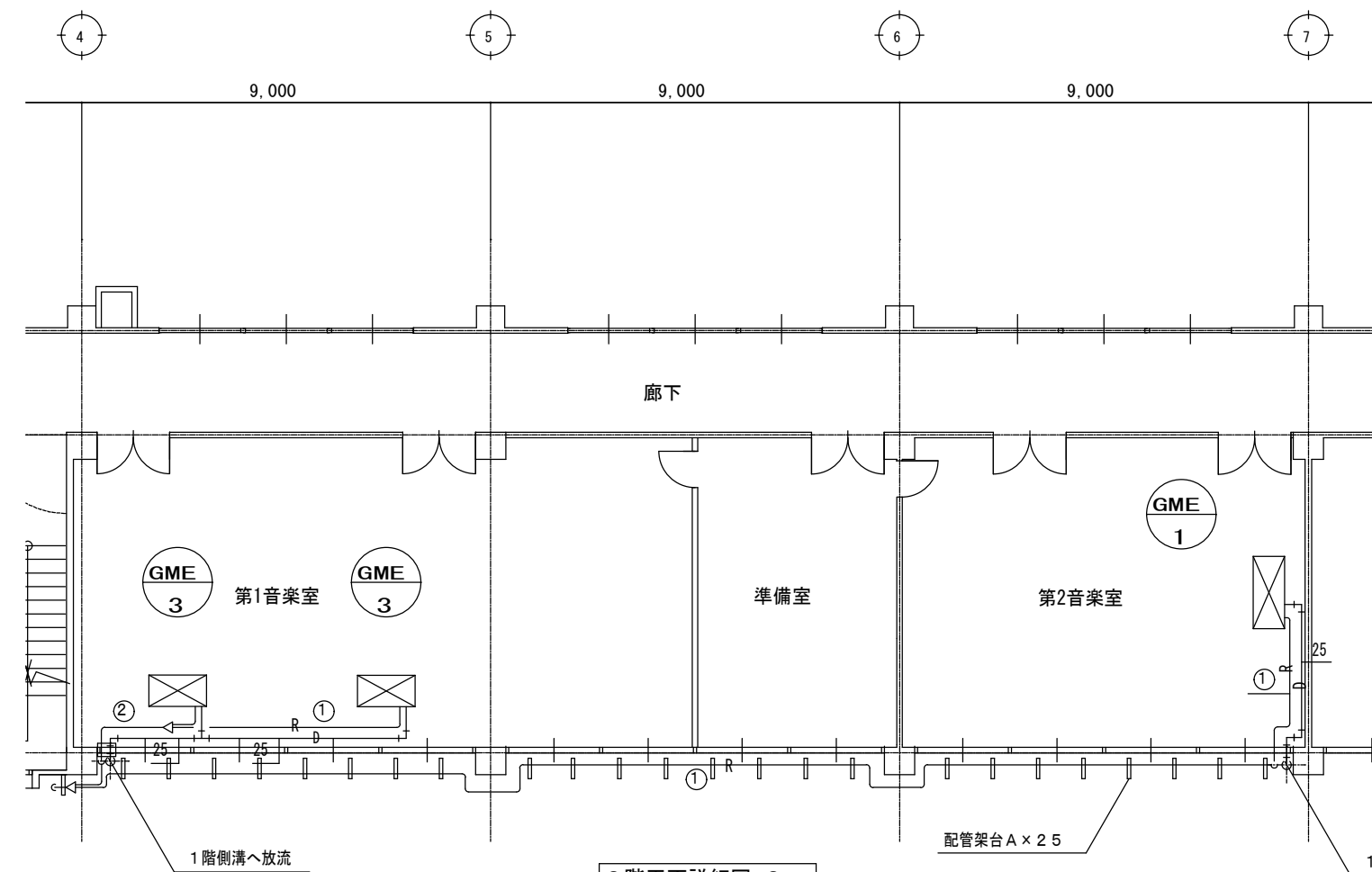
Job Title 津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事		DATE	
Drawing Title 2階平面図 空調設備		SCALE	
		A2:1/200 A3:1/280	
		設計担当者	
一級建築士 No.215909 園分恵之	二級建築士 No.10498 多湖弘樹		
		M-O 7 原図: A2	



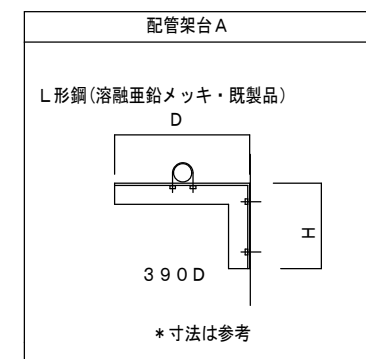
1階平面詳細図-3



2階平面詳細図-4



3階平面詳細図-3



冷媒配管リスト

	液 管	ガ ス 管
①	9.5φ	15.9φ
②	9.5φ	22.2φ
③	12.7φ	28.6φ
④	15.9φ	28.6φ
⑤	19.1φ	31.8φ
⑥	19.1φ	38.1φ

渡り配線 CVVS1.25SQ-2C

□ アルミバネル貫通を示す ▨ 既設建築建具貫通 (区画貫通共)

※冷媒配管の露出部分は合成樹脂カバー仕上とする

※ドレン配管の露出部分は結露防止層付VPとする

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

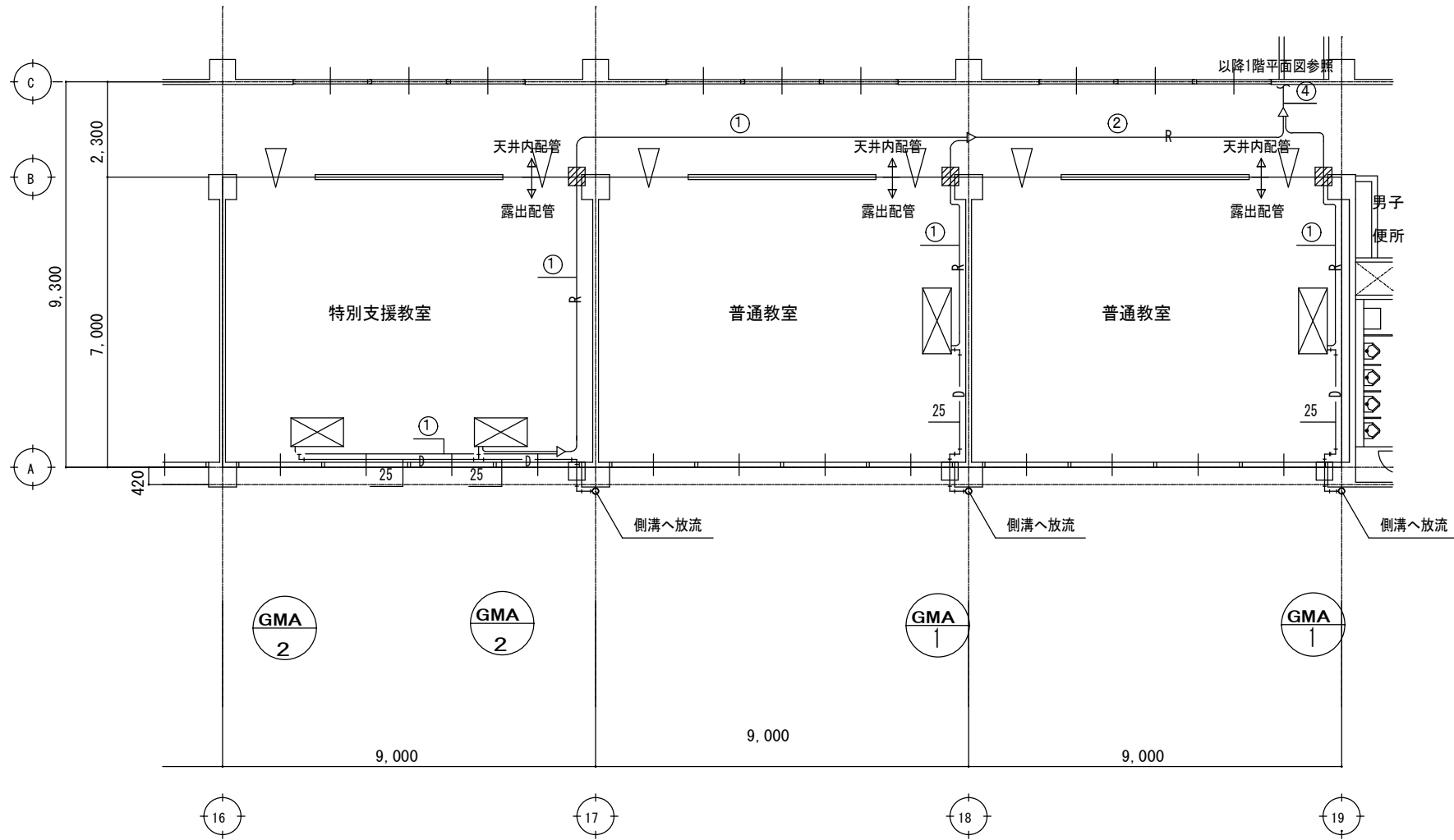
TEL 03-5561-1111 FAX 03-5561-1112

津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事

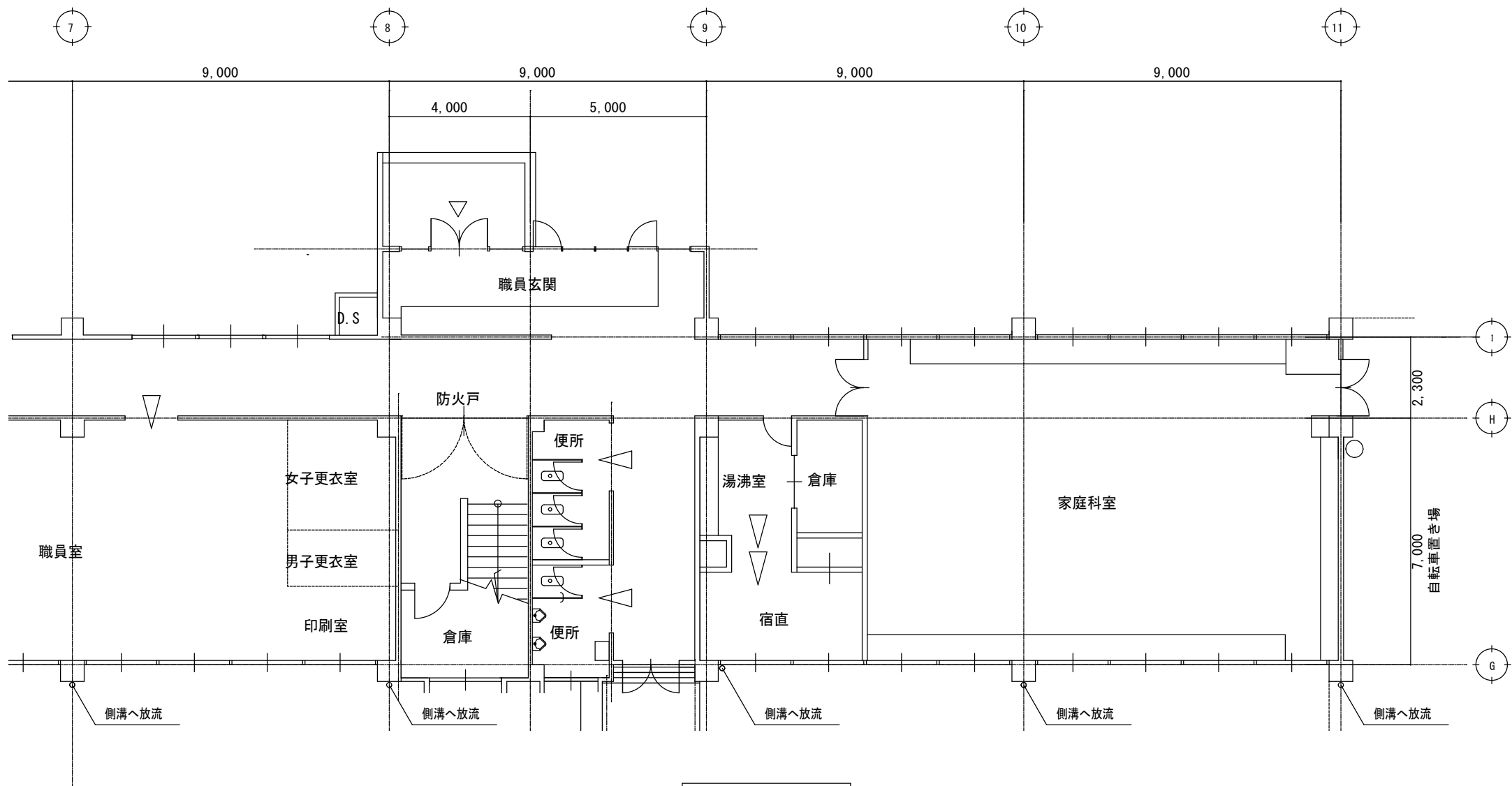
1・2・3階平面詳細図 空調設備

A2:1/150 A3:1/210

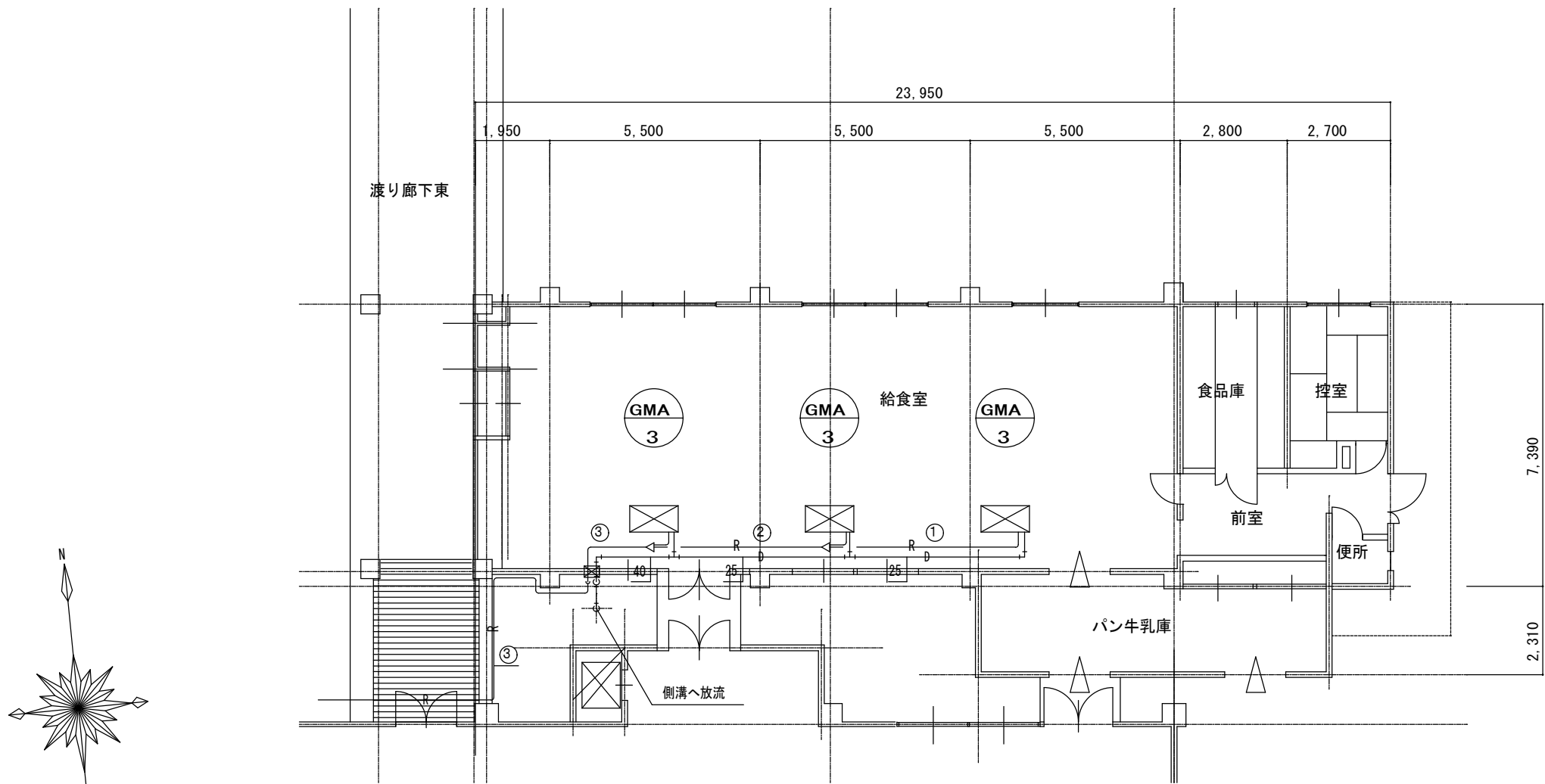
M-09
原図: A2



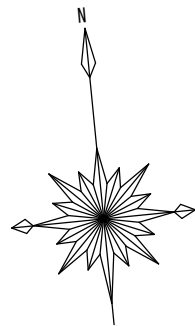
1階平面詳細図-1



1階平面詳細図-2



厨房平面詳細図-4



冷媒配管リスト

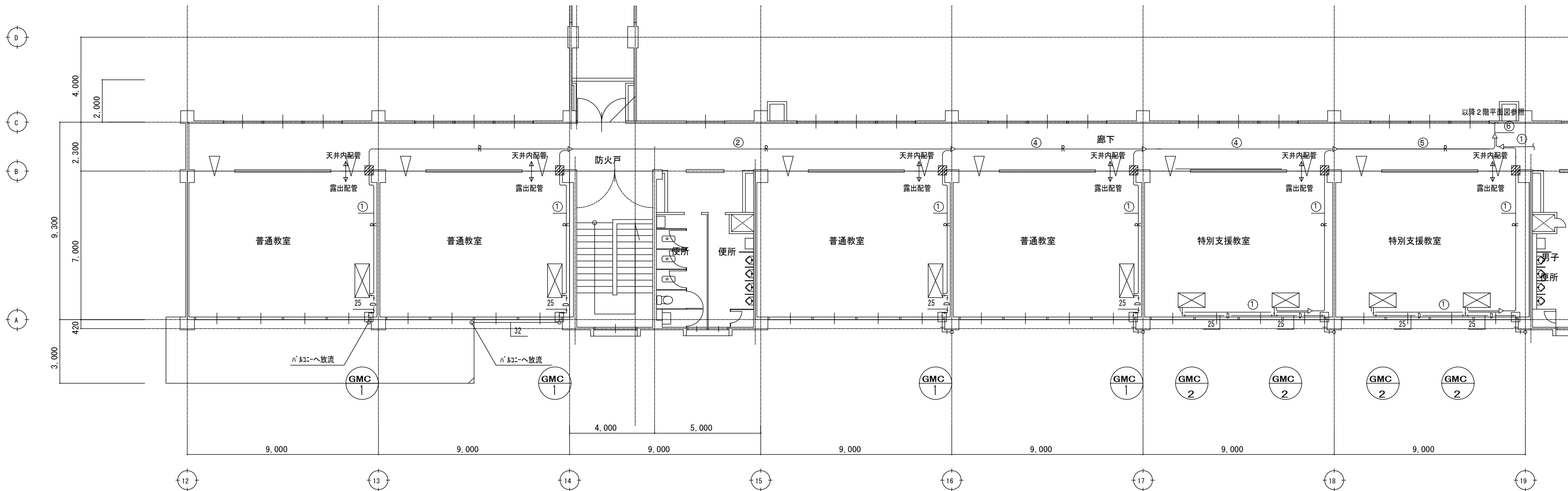
	液 管	ガ ス 管
①	9.5φ	15.9φ
②	9.5φ	22.2φ
③	12.7φ	28.6φ
④	15.9φ	28.6φ
⑤	19.1φ	31.8φ
⑥	19.1φ	38.1φ

渡り配線 GVWS1.25SQ-2C

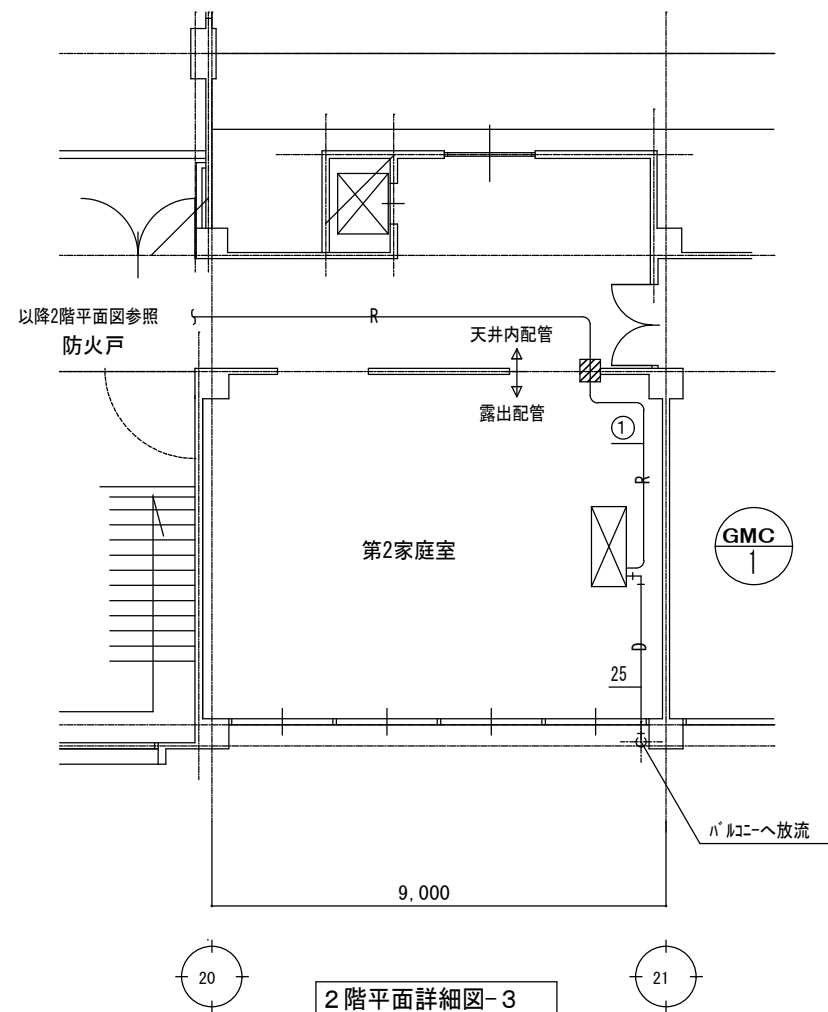
- ☐ アルミパネル貫通を示す ☒ 既設建築建具貫通 (区画貫通共)
☒ コア抜きを示す

※冷媒配管の露出部分は合成樹脂カバー仕上げとする

※ドレン配管の露出部分は結露防止層付VPとする



2階平面詳細図-1

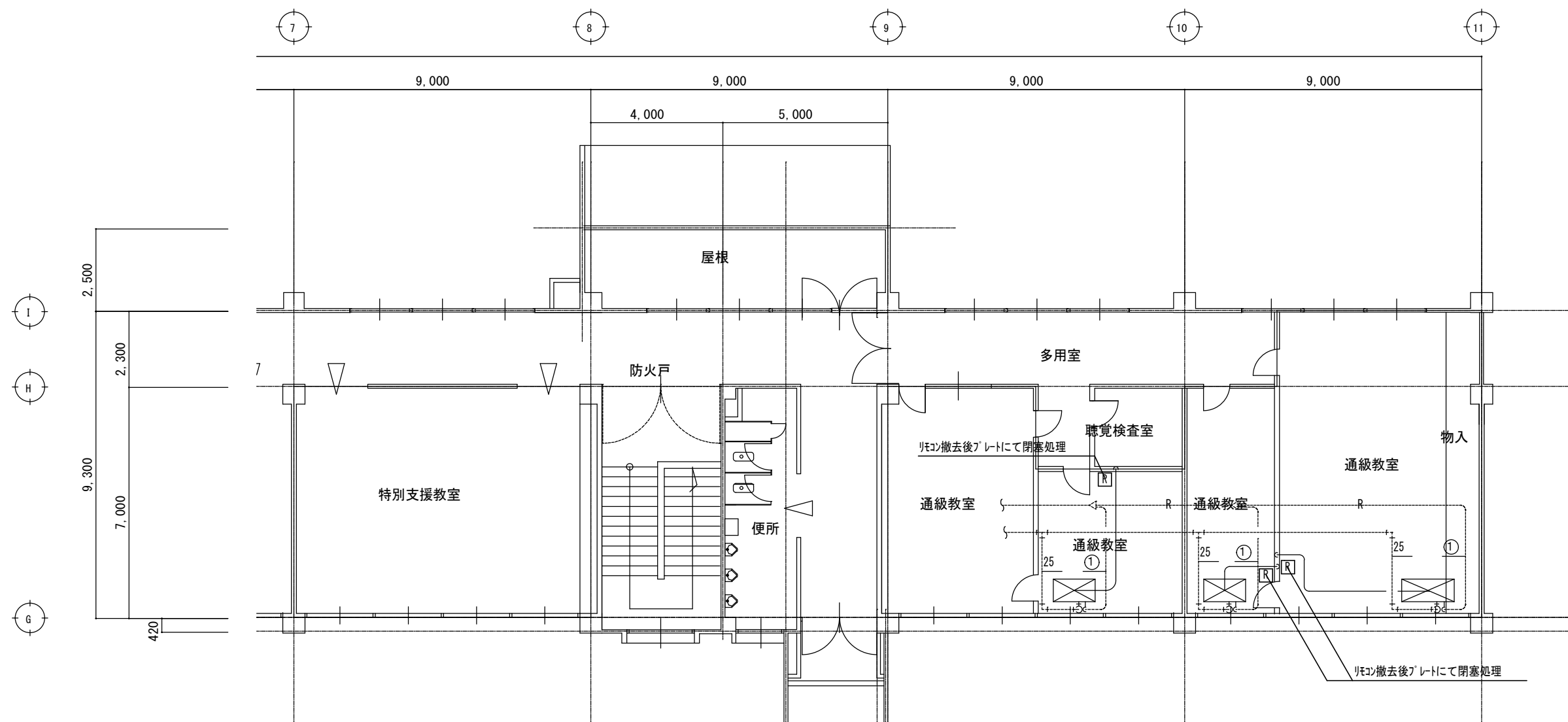


2階平面詳細図-3

冷媒配管リスト

	液 管	ガ ス 管
①	9.5φ	15.9φ
②	9.5φ	22.2φ
③	12.7φ	28.6φ
④	15.9φ	28.6φ
⑤	19.1φ	31.8φ
⑥	19.1φ	38.1φ

- 渡り配線 CWS1.25SQ-2C ☒ コア抜きを示す
- ☐ アルミパネル貫通を示す ☒ 既設建築建具貫通 (区画貫通共)
- ※冷媒配管の露出部分は合成樹脂カバー仕上げとする
- ※ドレン配管の露出部分は結露防止層付VPとする



凡例

既設配管を示す（残置）

今回撤去箇所を示す

注記）既設配管サイズ、ルートは参考とする。

冷媒配管リスト

	液 管	ガ ス 管	
①	9.5φ	15.9φ	

訓練室 1 既存機器表

空調室内機	1	撤去
冷 8.0kw/暖 9.0kw		

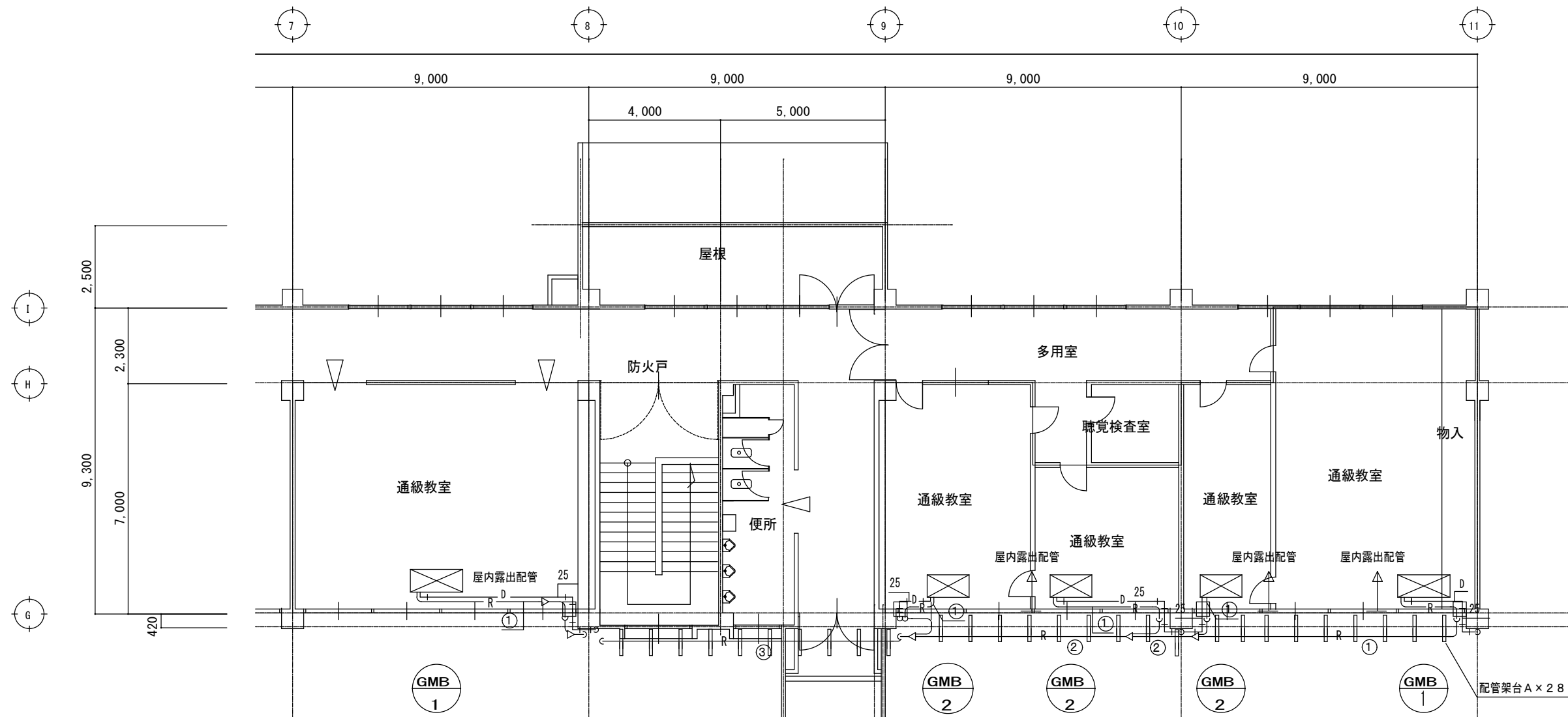
訓練室 2 既存機器表

空調室内機	1	撤去
冷 8.0kw/暖 9.0kw		

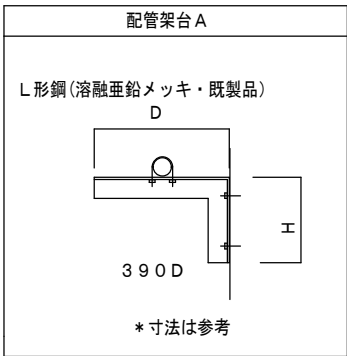
ブレイルーム 既存機器表

空調室内機	1	撤去
冷 16.0kw/暖 18.0kw		

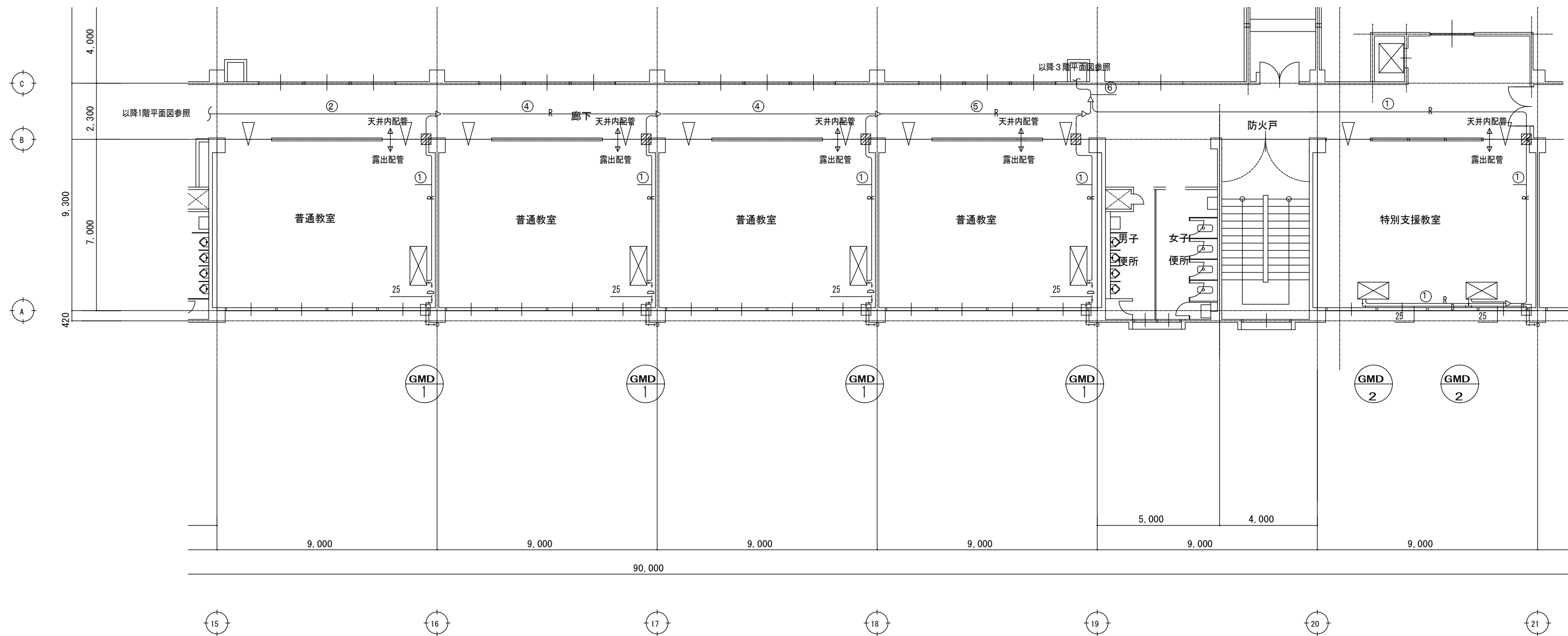
現状 2 階平面詳細図- 2



冷媒配管リスト		
	液 管	ガ ス 管
①	9.5φ	15.9φ
②	9.5φ	22.2φ
③	12.7φ	28.6φ
④	15.9φ	28.6φ
⑤	19.1φ	31.8φ
⑥	19.1φ	38.1φ
渡り配線 CWS1.25SQ-2C		
□ アルミパネル貫通を示す		
▨ 既設建築具貫通 (区画貫通共)		
※冷媒配管の露出部分は合成樹脂カバー仕上とする		
※ドレン配管の露出部分は結露防止層付VPとする		



改修後 2 階平面詳細図- 2

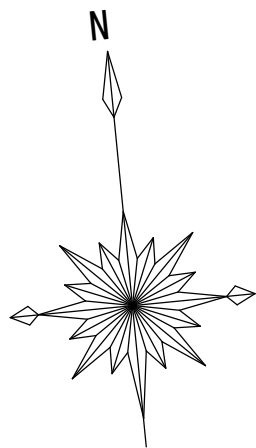


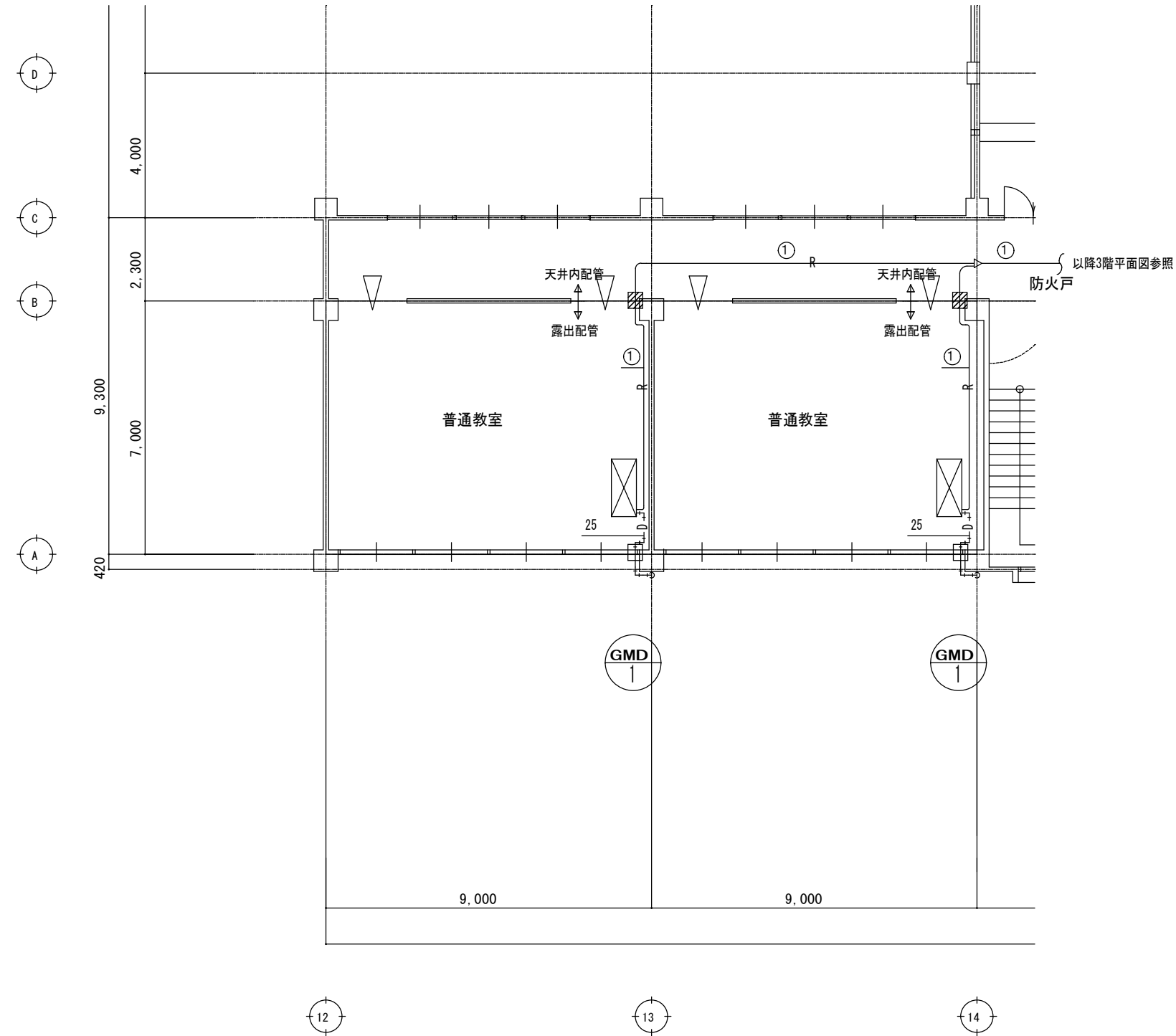
3階平面詳細図- 1

冷媒配管リスト

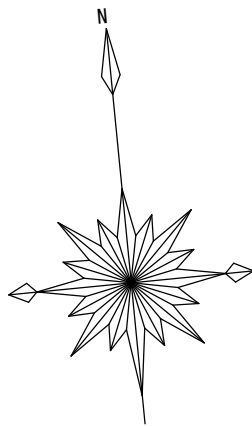
	液 管	ガ ス 管
①	9.5φ	15.9φ
②	9.5φ	22.2φ
③	12.7φ	28.6φ
④	15.9φ	28.6φ
⑤	19.1φ	31.8φ
⑥	19.1φ	38.1φ

- 渡り配線 CVVS1.25SQ-2C ☒ コア抜きを示す
- ☐ アルミパネル貫通を示す ☒ 既設建築建具貫通 (区画貫通共)
- ※冷媒配管の露出部分は合成樹脂カバー仕上げとする
- ※ドレン配管の露出部分は結露防止層付VPとする





3階平面詳細図-2



冷媒配管リスト

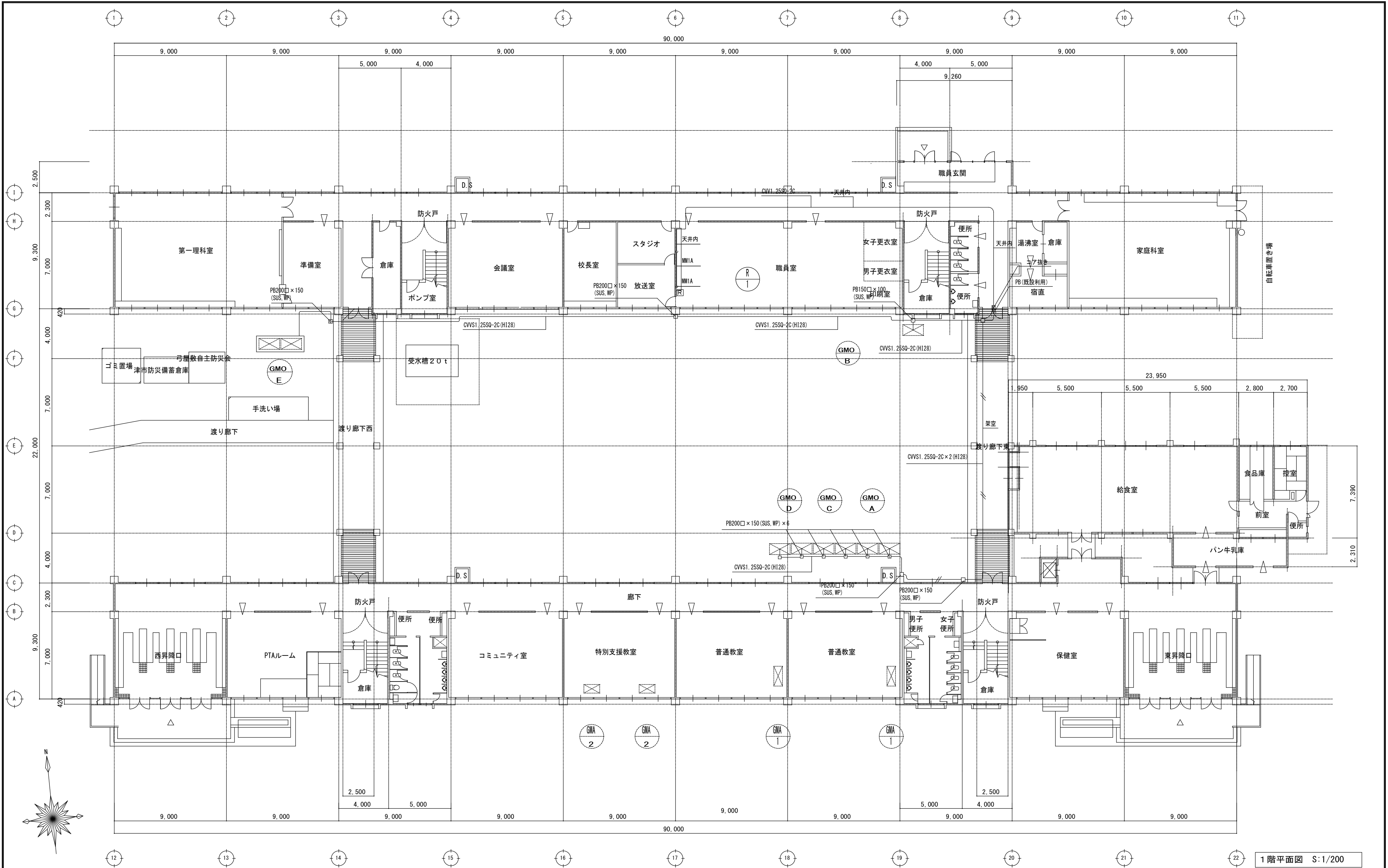
	液 管	ガ ス 管
①	9.5φ	15.9φ
②	9.5φ	22.2φ
③	12.7φ	28.6φ
④	15.9φ	28.6φ
⑤	19.1φ	31.8φ
⑥	19.1φ	38.1φ

渡り配線 CVWS1.25SQ-2C

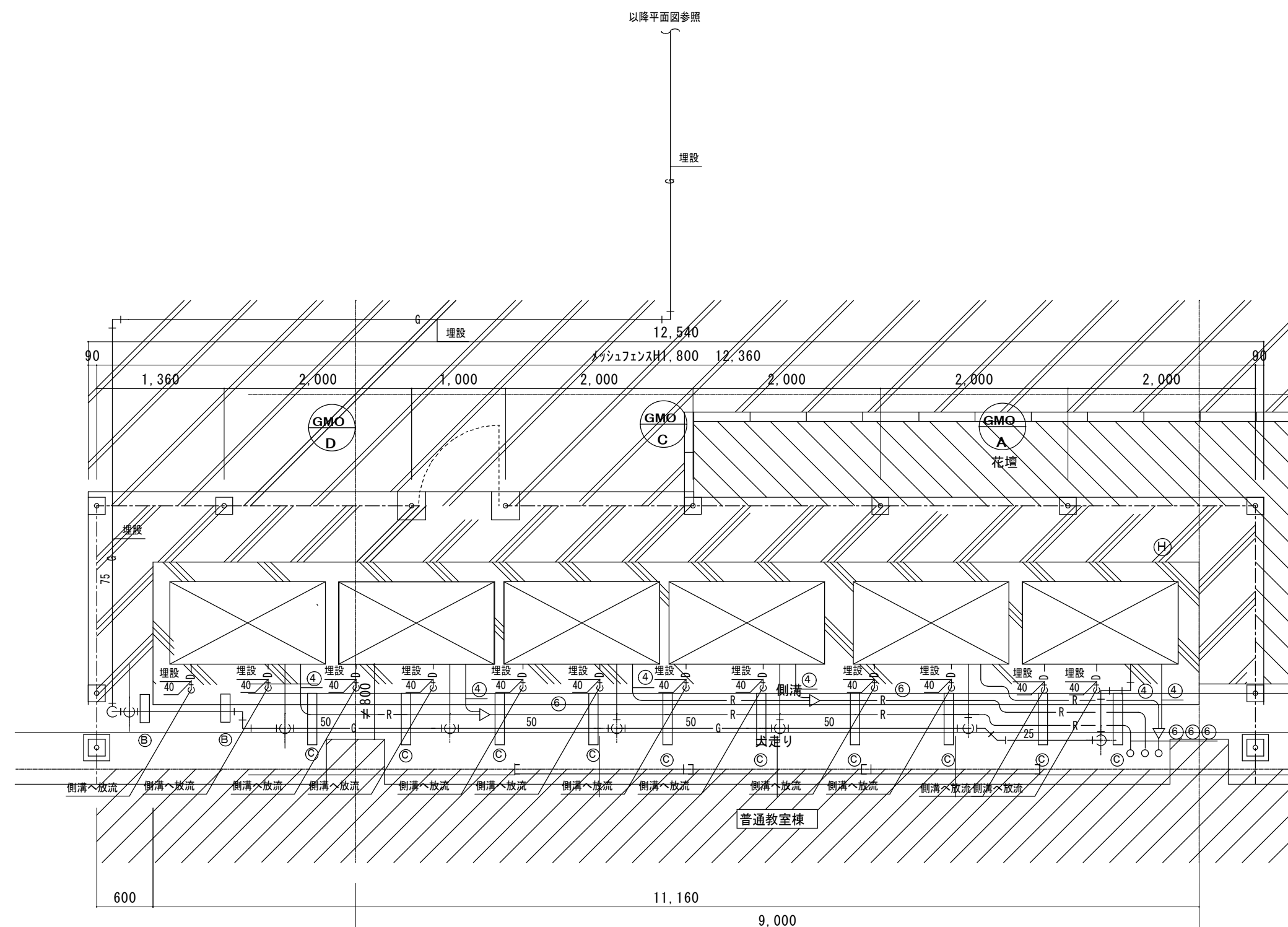
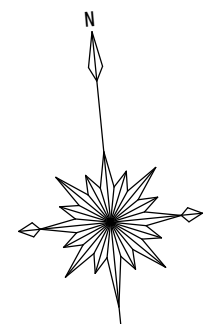
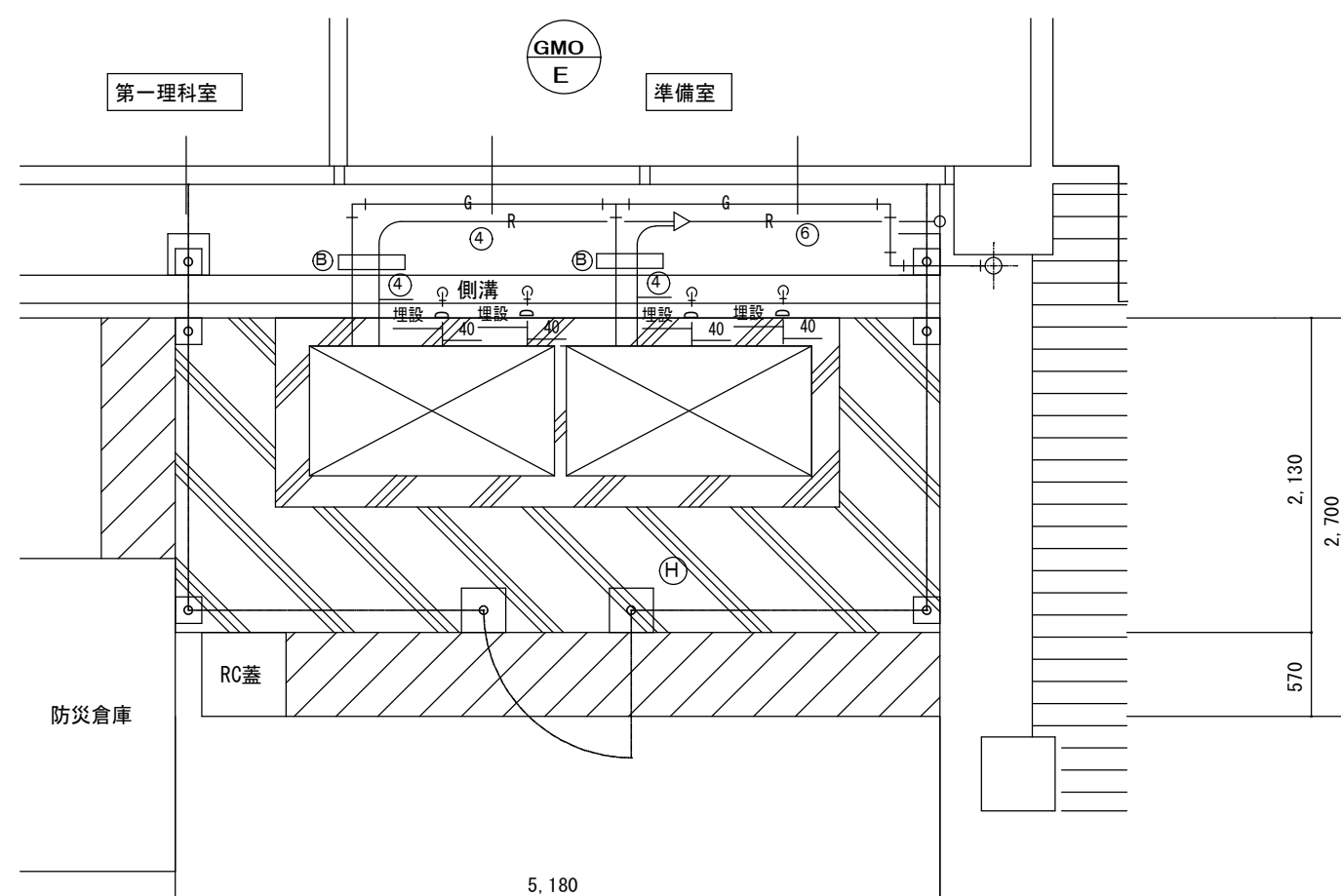
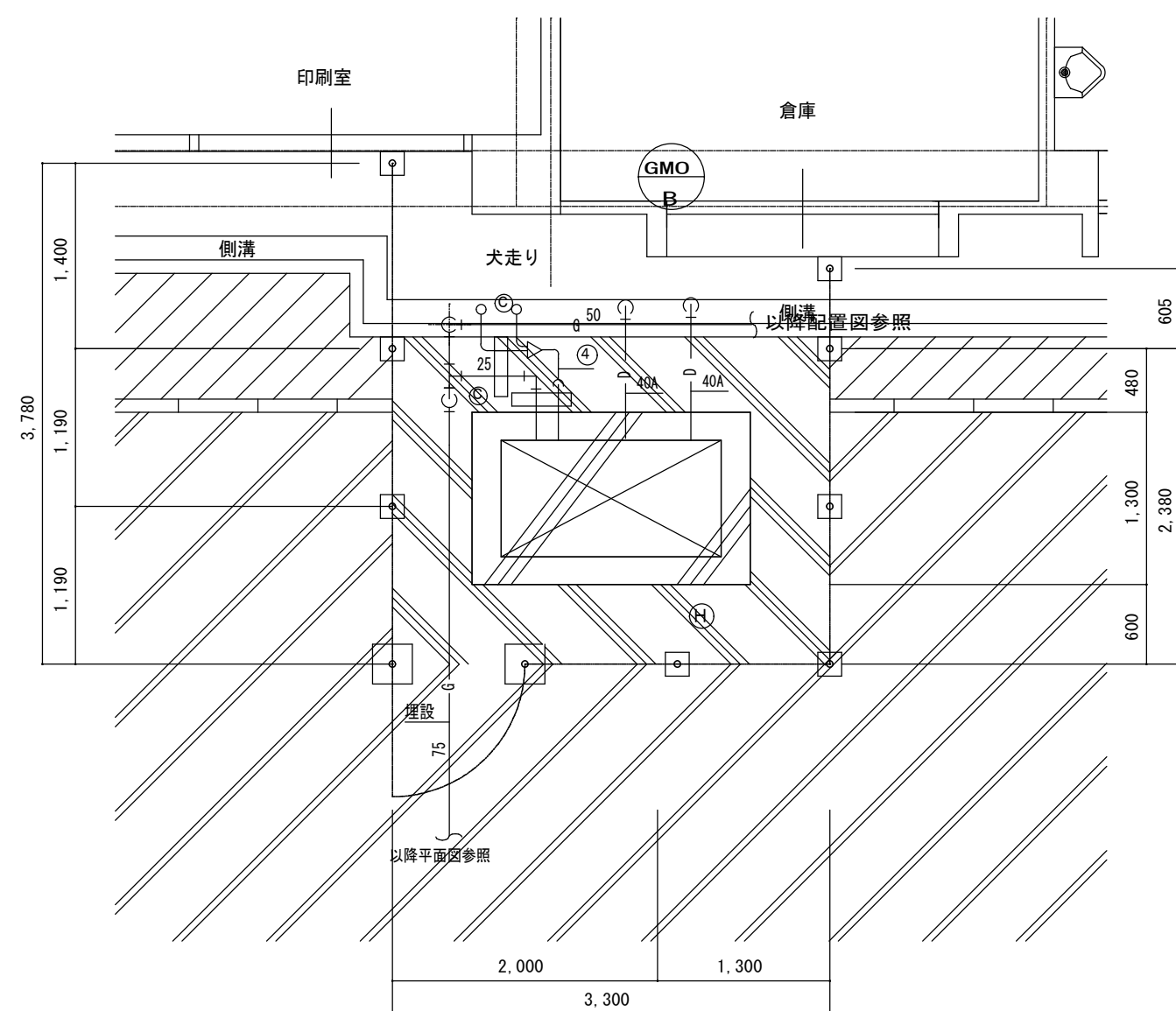
☐ アルミパネル貫通を示す ☒ 既設建築建具貫通 (区画貫通共)

※冷媒配管の露出部分は合成樹脂カバー仕上げとする

※ドレン配管の露出部分は結露防止層付VPとする



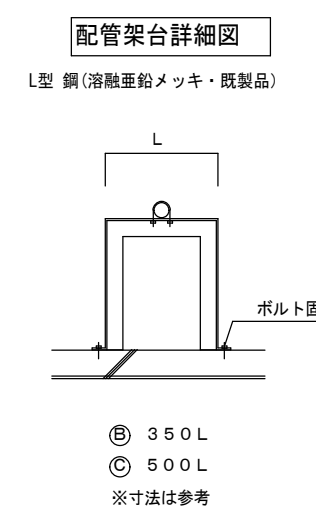
備考											<div>NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社</div> <div>三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹</div>										<div>Job Title 津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事</div> <div>Drawing Title 1 階平面図 空調制御設備</div> <div>設計担当者</div> <div><div>一級建築士 No.215909 園分恵之</div><div>二級建築士 No.10498 多瀬弘樹</div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>										<div>DATE</div> <div>SCALE</div> <div>M-15 原図：A2</div>	

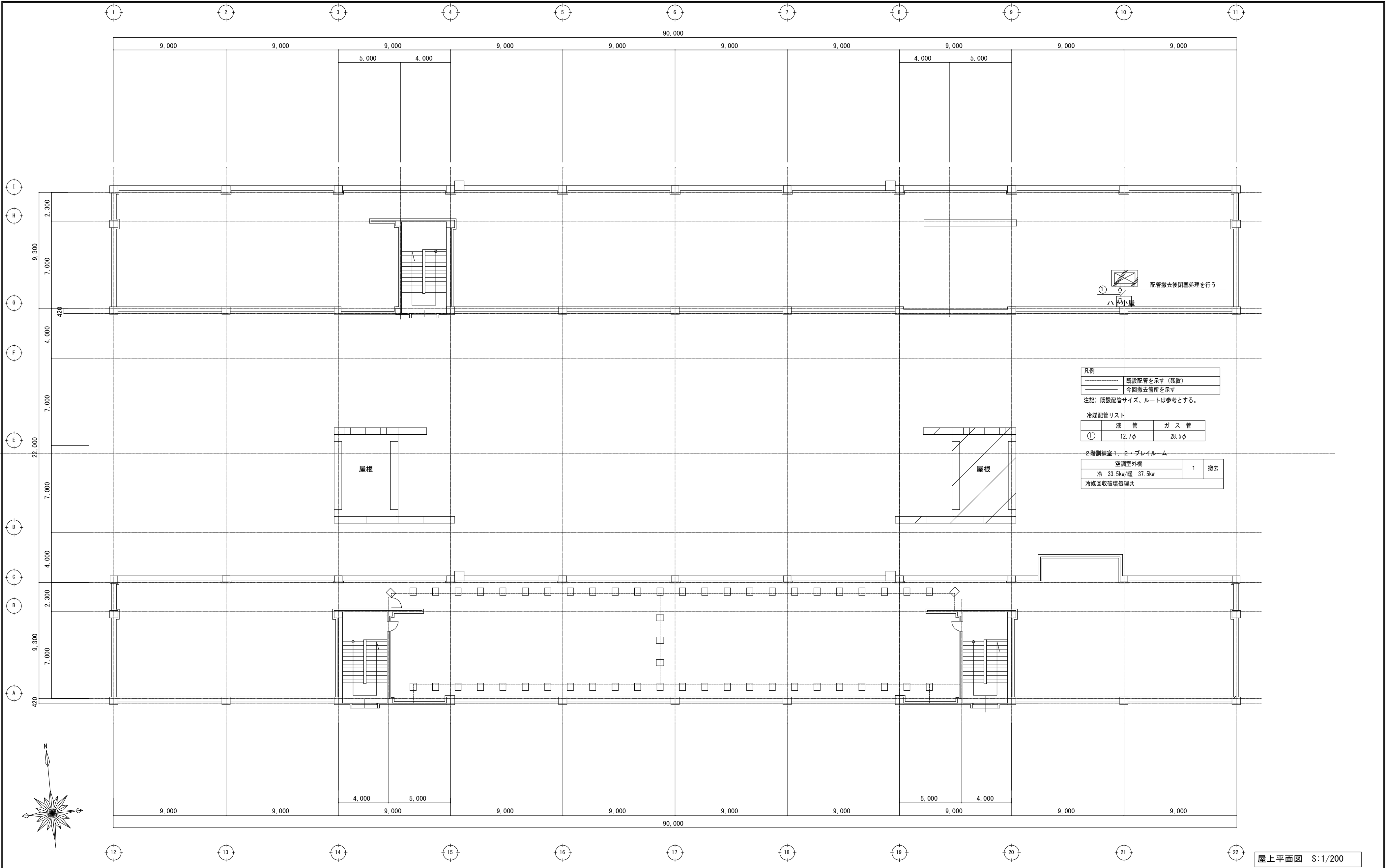


	液 管	ガ ス 管
①	9.5φ	15.9φ
②	9.5φ	22.2φ
③	12.7φ	28.6φ
④	15.9φ	28.6φ
⑤	19.1φ	31.8φ
⑥	19.1φ	38.1φ

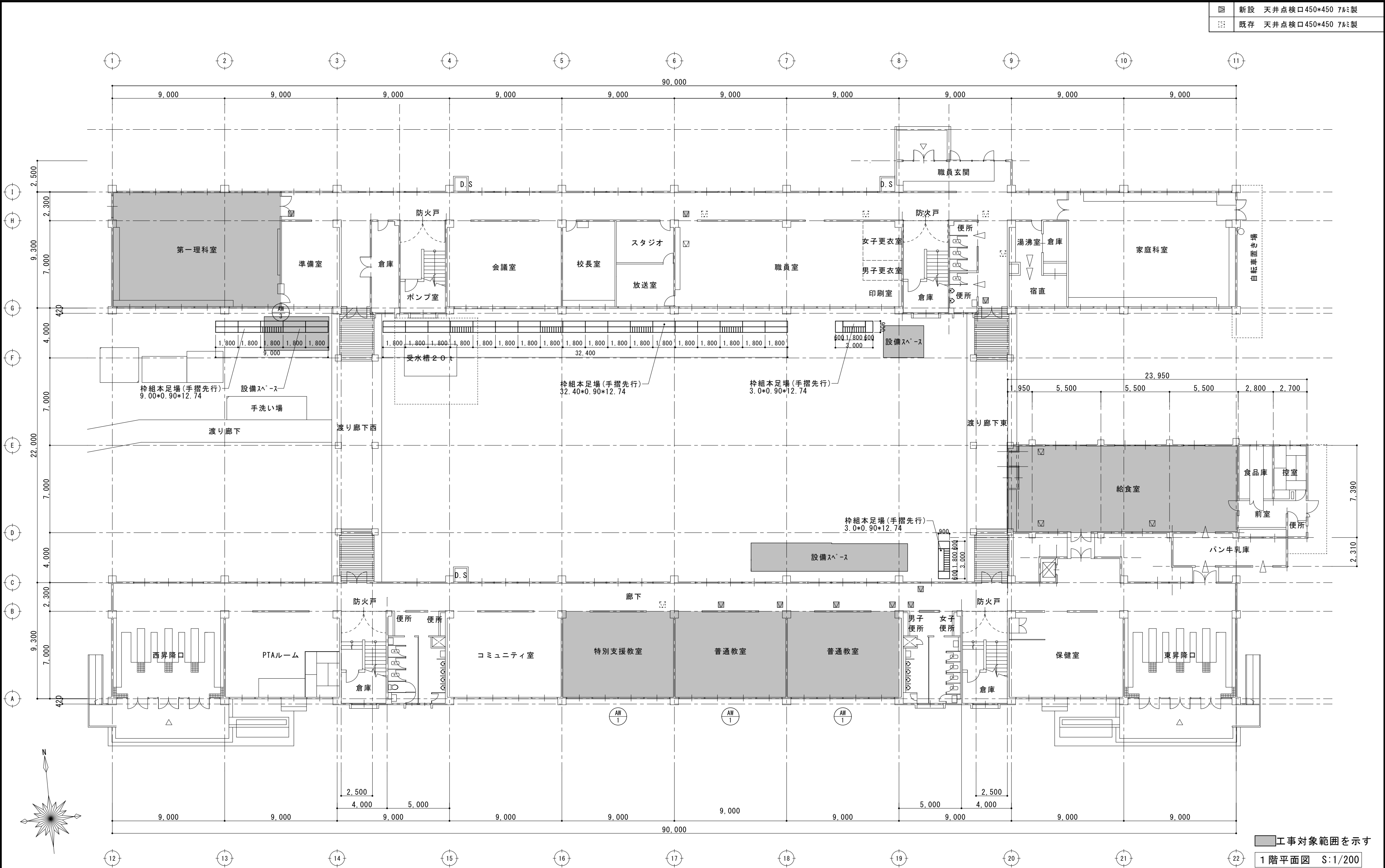
渡り配線 CVVS1.25SQ-2C

④ ABC10号消火器(SUS露出BOX共)を示す

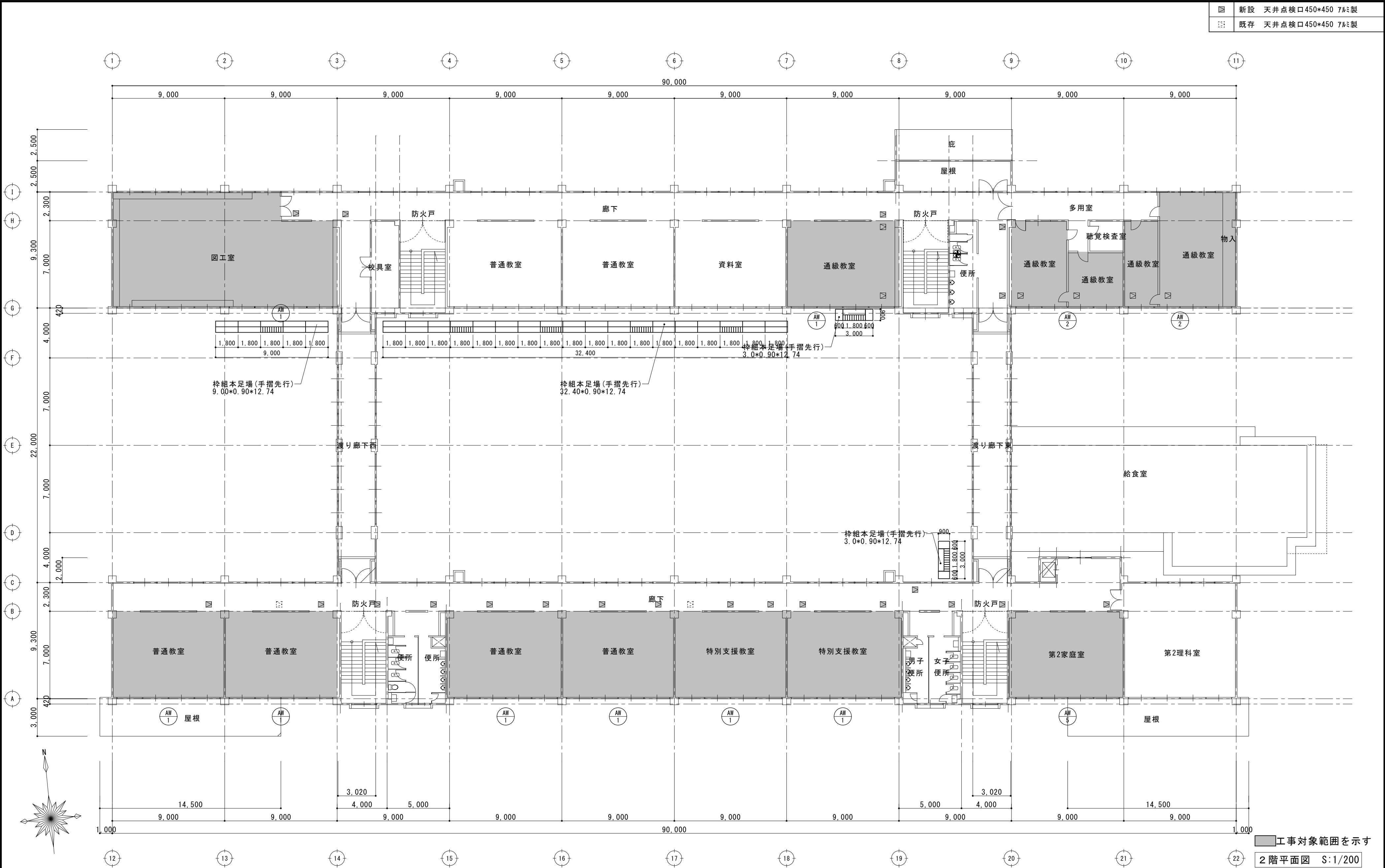




備 考		<div>NISSHIN SEKKEI</div> <div>日新設計株式会社</div> <div>三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹</div>	Job Title 津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事										DATE	
			Drawing Title 屋上既設撤去図										SCALE	
			設計担当者										A2:1/200 A3:1/280	
			一級建築士 No.215909 関分恵之	二級建築士 No.10498 多淵弘樹									M-17 原図: A2	



備考					NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社				Job Title 津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事				DATE
					三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 285708 出口基樹				Drawing Title 1 階平面図				SCALE
									設計担当者				A2: 1/200 A3: 1/280
									一級建築士 No.215909 関分恵之				M-19 原図: A2



備考		NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 285708 出口基樹	Job Title 津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事 Drawing Title 2階平面図 設計担当者 一級建築士 No.215909 関分恵之 二級建築士 No.10498 多湖裕弘樹	DATE
				SCALE
				A2: 1/200 A3: 1/280
				M-20 原図: A2

	新設	天井点検口450*450 7mm製
	既存	天井点検口450*450 7mm製



工事対象範囲を示す
3 階平面図 S:1/200

備考					NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社		Job Title 津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事		DATE
					三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 285708 出口基樹		Drawing Title 3 階平面図		SCALE
							設計担当者		A2: 1/200 A3: 1/280
							一級建築士 No.215909 二級建築士 No.10498 多岐野弘樹		M-21 原図: A2

		改 修 前		改 修 後		改 修 前		改 修 後	
記 号	数 量	AW 1 19ヶ所		AW 1 19ヶ所		AW 2 2ヶ所		AW 2 2ヶ所	
姿 図 (内観図)									
	場 所	特別教室棟2階:通級教室、3階:第2音楽室 普通教室棟2,3階:普通教室及び特別支援教室		特別教室棟2階:通級教室、3階:第2音楽室 普通教室棟2,3階:普通教室及び特別支援教室		特別教室棟2階:通級教室		特別教室棟2階:通級教室	
	内 法 見 込	8,210 * 1,900	70	8,210 * 1,900	70	8,210 * 1,900	70	8,210 * 1,900	70
	形 式 材 質	4連引違ラマ付引違窓	アルミ	4連引違ラマ付引違窓	アルミ	4連引違ラマ付引違窓	アルミ	4連引違ラマ付引違窓	アルミ
	付属金物	付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式	
	硝 子 塗 装	フロート板ガラスFL3	アルミカラー	一部アルミ複合パネェt3、学校用強化ガラスFL4に取替え	アルミカラー	フロート板ガラスFL3	アルミカラー	一部アルミ複合パネェt3、学校用強化ガラスFL4に取替え	アルミカラー
	備 考			改修部分 障子ストッパｰ 新設				改修部分 障子ストッパｰ 新設	
記 号	数 量	AW 3 1ヶ所		AW 3 1ヶ所		AW 4 1ヶ所		AW 4 1ヶ所	
姿 図 (内観図)									
	場 所	特別教室棟1階:第一理科室		特別教室棟1階:第一理科室		給食室		給食室	
	内 法 見 込	8,210 * 1,900	70	8,210 * 1,900	70	1,600 * 2,115	70	1,600 * 2,115	70
	形 式 材 質	4連引違ラマ付引違窓	アルミ	4連引違ラマ付引違窓	アルミ	引違ラマ付引違窓	アルミ	引違ラマ付引違窓	アルミ
	付属金物	付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式	
	硝 子 塗 装	フロート板ガラスFL3	アルミカラー	一部アルミ複合パネェt3、学校用強化ガラスFL4に取替え	アルミカラー	フロート板ガラスFL3	アルミカラー	一部アルミ複合パネェt3、学校用強化ガラスFL4に取替え	アルミカラー
	備 考			改修部分 障子ストッパｰ 新設				改修部分 障子ストッパｰ 新設	
記 号	数 量	AW 5 1ヶ所		AW 5 1ヶ所		AW 6 1ヶ所		AW 6 1ヶ所	
姿 図 (内観図)									
	場 所	普通教室棟2階:第2家庭科室		普通教室棟2階:第2家庭科室		特別教室棟3階:第1音楽室		特別教室棟3階:第1音楽室	
	内 法 見 込	8,210 * 1,900	70	8,210 * 1,900	70	8,210 * 1,900	70	8,210 * 1,900	70
	形 式 材 質	4連引違ラマ付引違窓	アルミ	4連引違ラマ付引違窓	アルミ	4連引違ラマ付引違窓	アルミ	4連引違ラマ付引違窓	アルミ
	付属金物	付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式	
	硝 子 塗 装	フロート板ガラスFL3	アルミカラー	一部アルミ複合パネェt3、学校用強化ガラスFL4に取替え	アルミカラー	フロート板ガラスFL3	アルミカラー	一部アルミ複合パネェt3、学校用強化ガラスFL4に取替え	アルミカラー
	備 考			改修部分 障子ストッパｰ 新設				改修部分 障子ストッパｰ 新設	

備 考

NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 Nb. 265708 出口基樹

Job Title

津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事

Drawing Title

建具表

設計担当者

一級建築士
Nb.215909
関分恵之

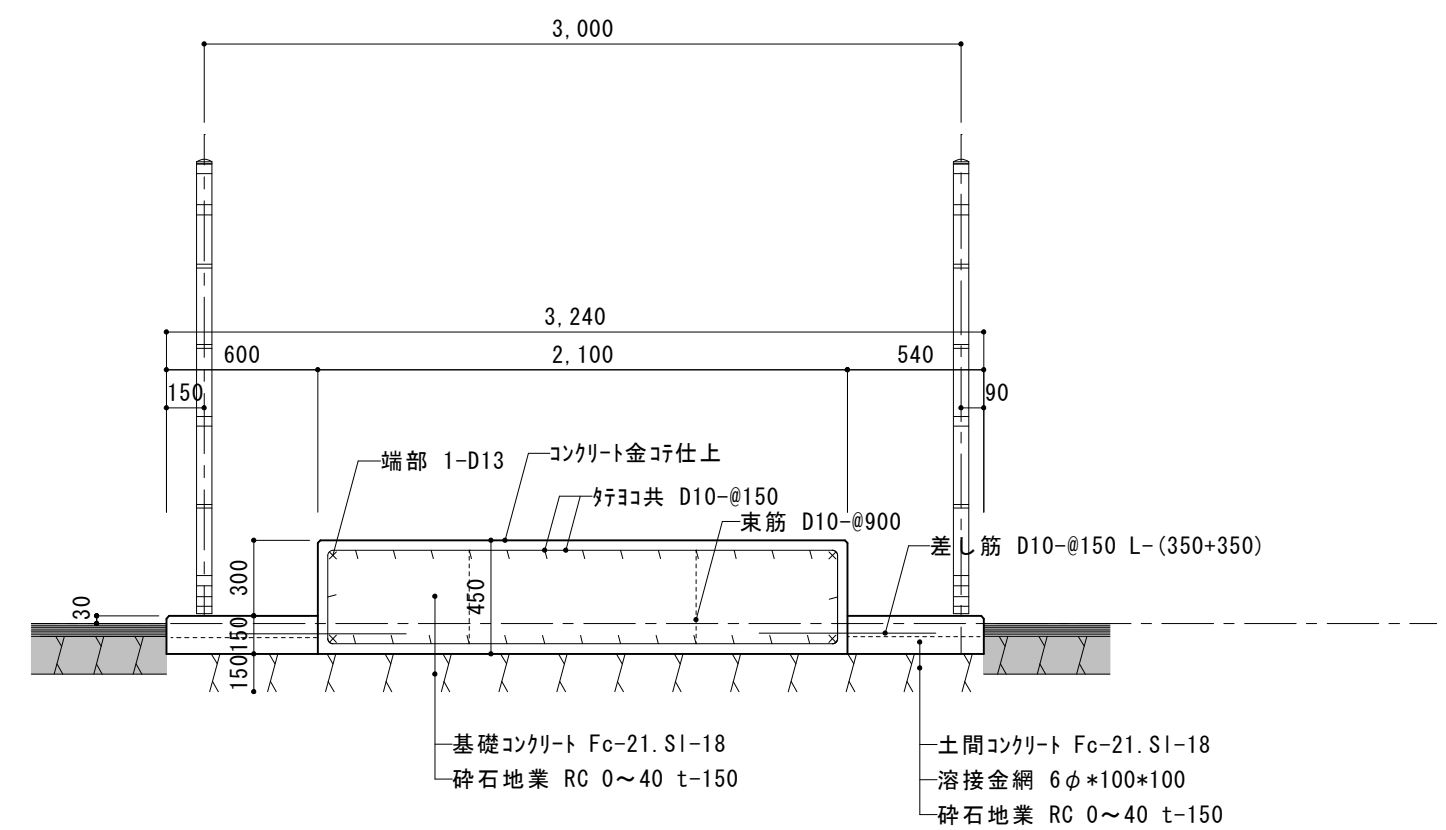
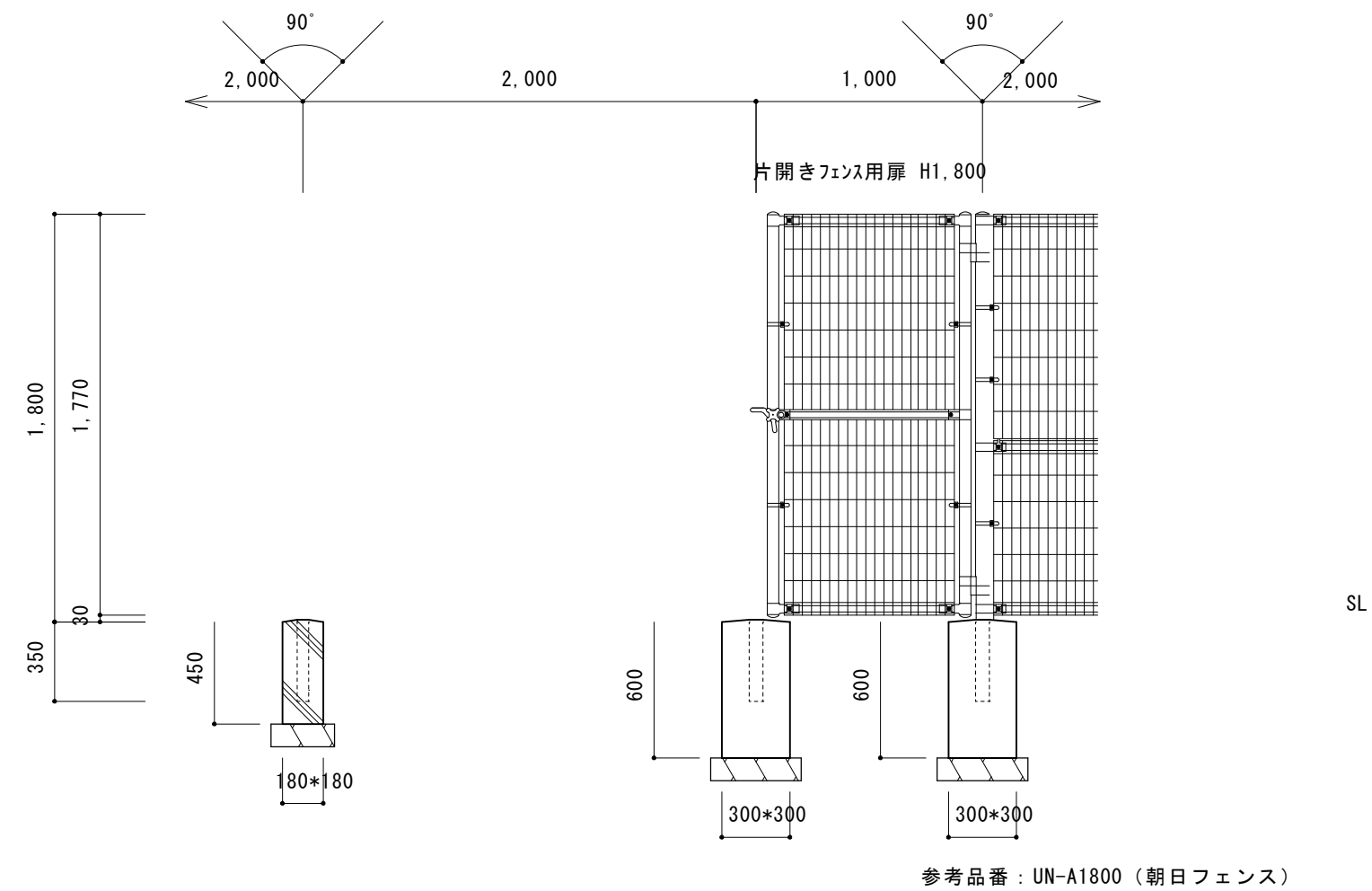
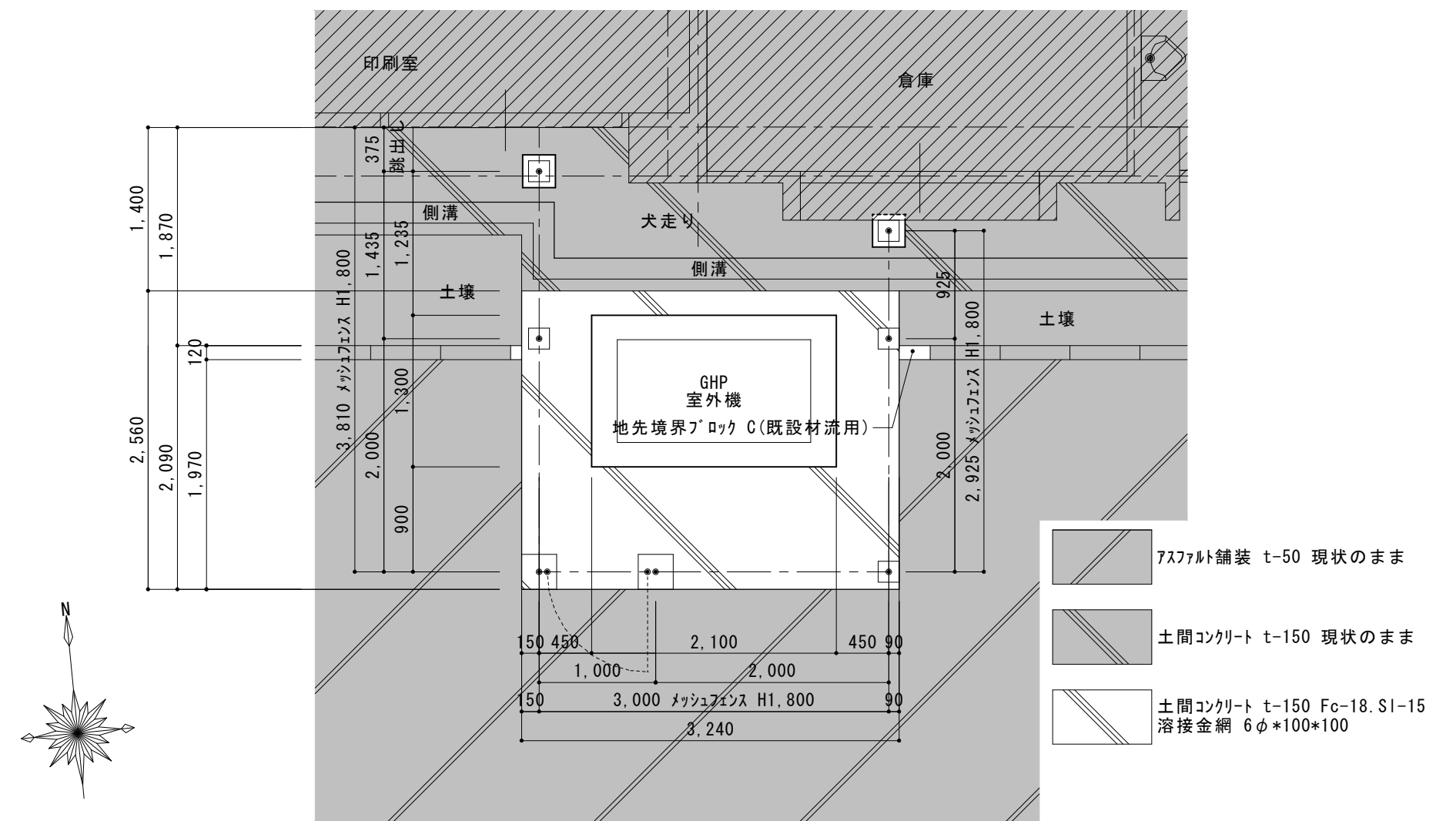
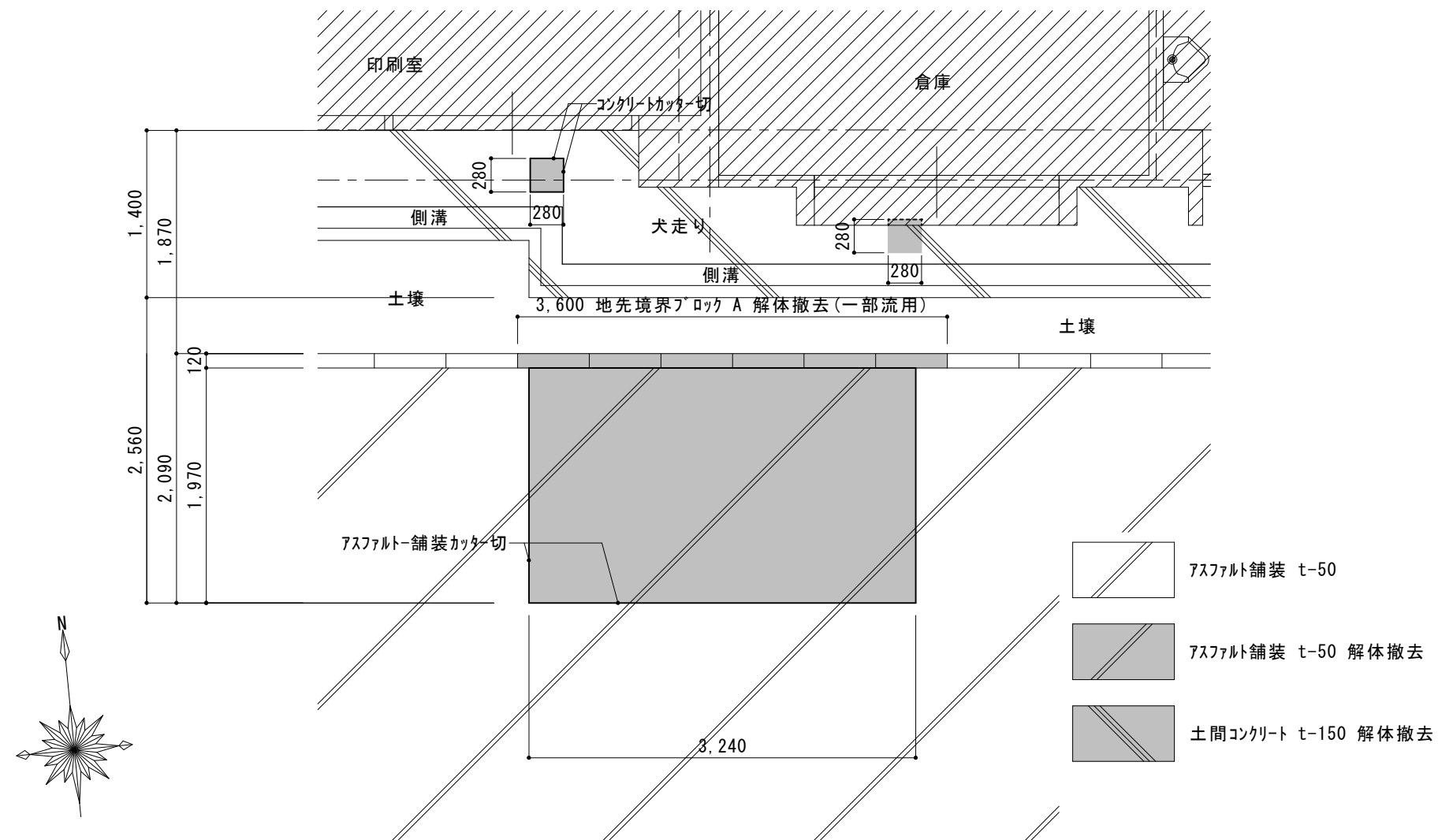
二級建築士
Nb.10498
多羽弘樹

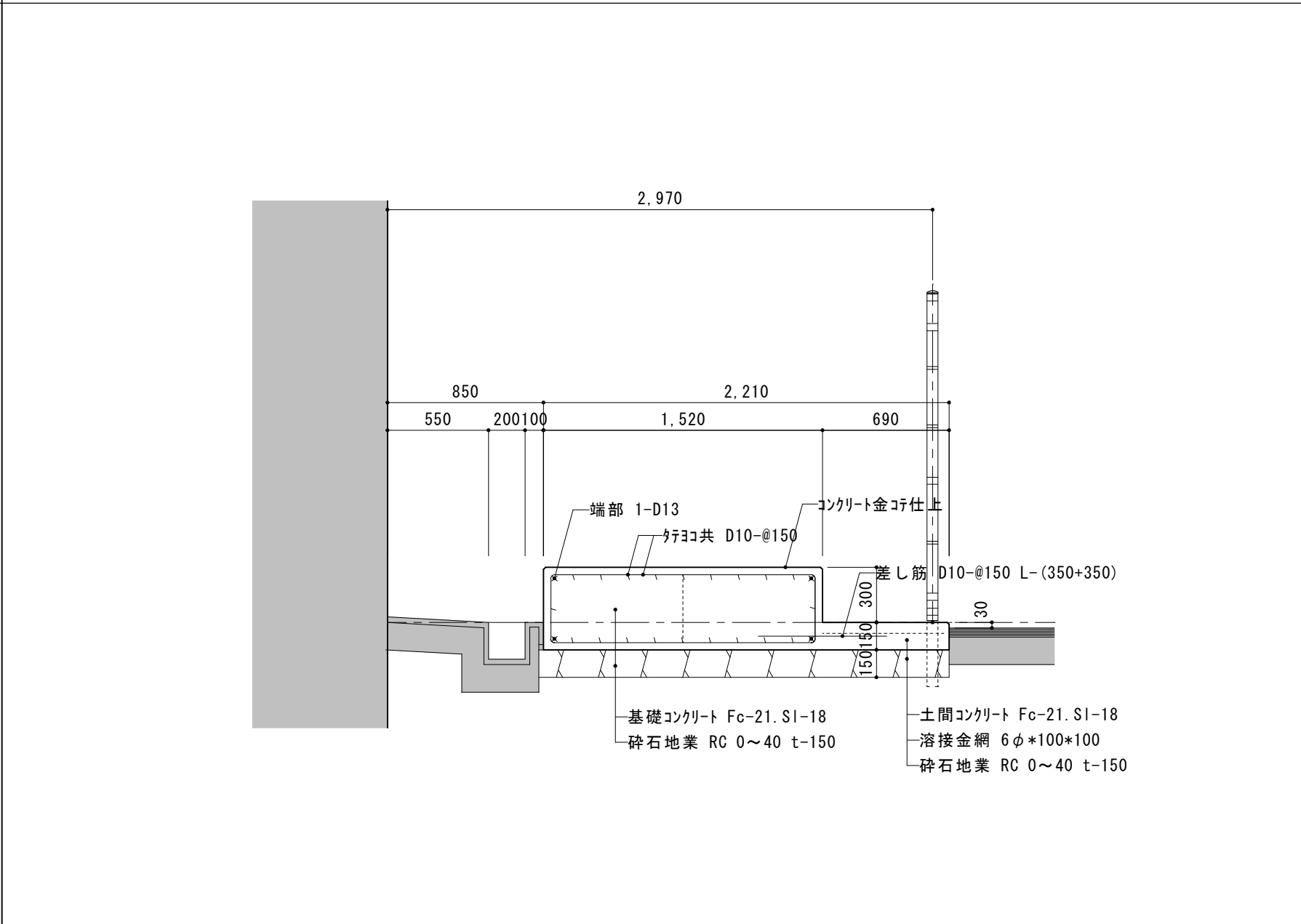
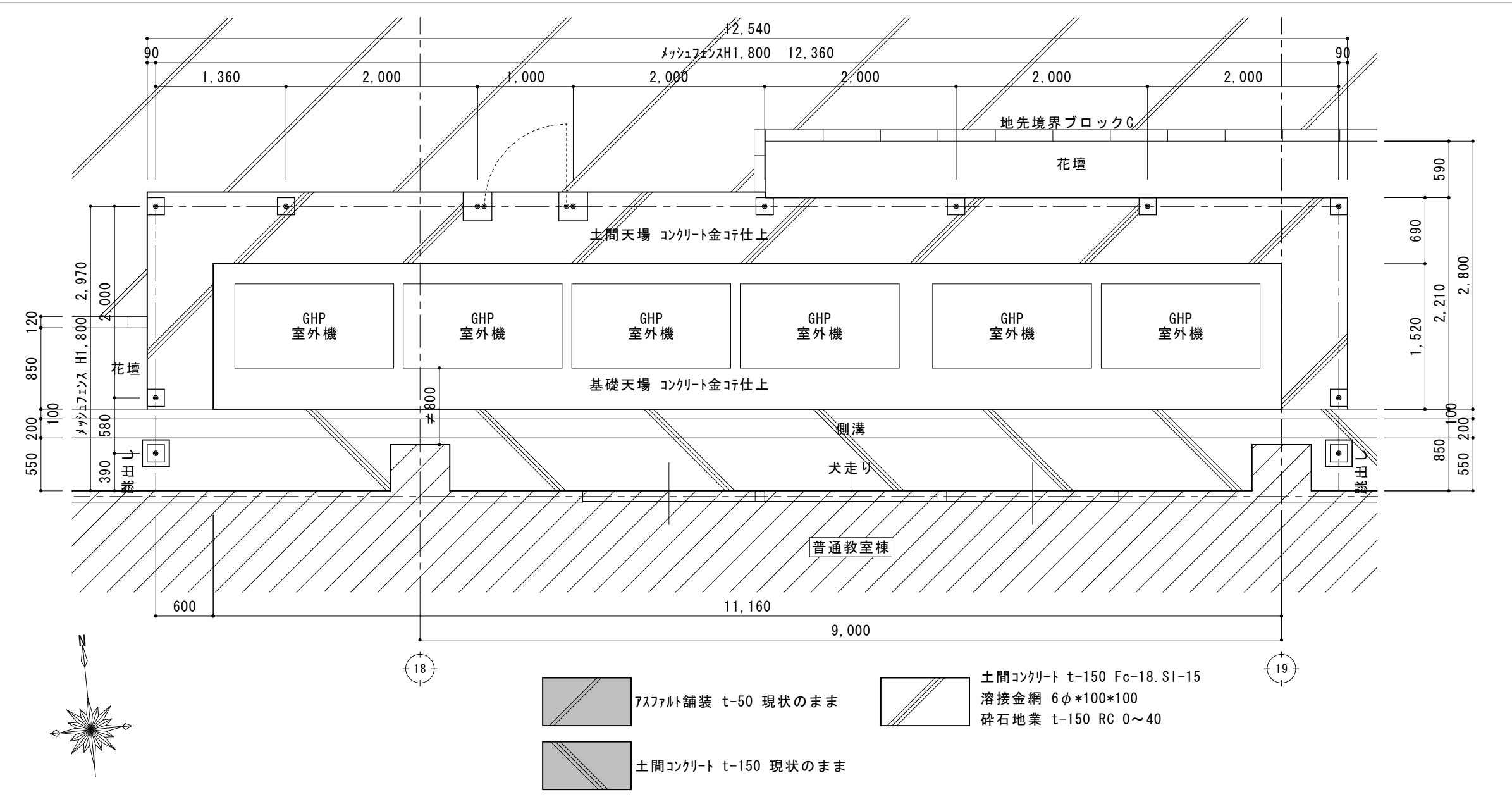
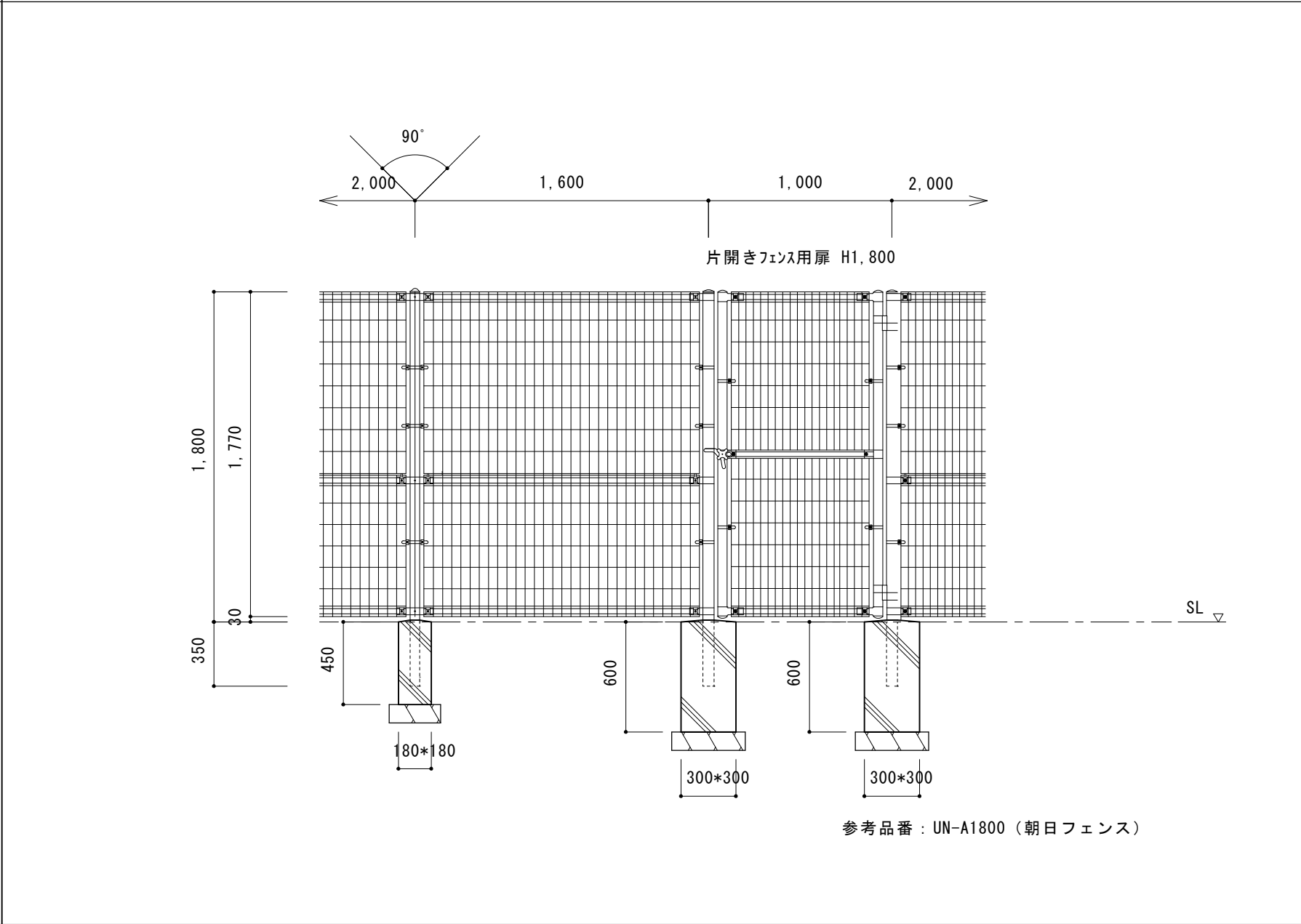
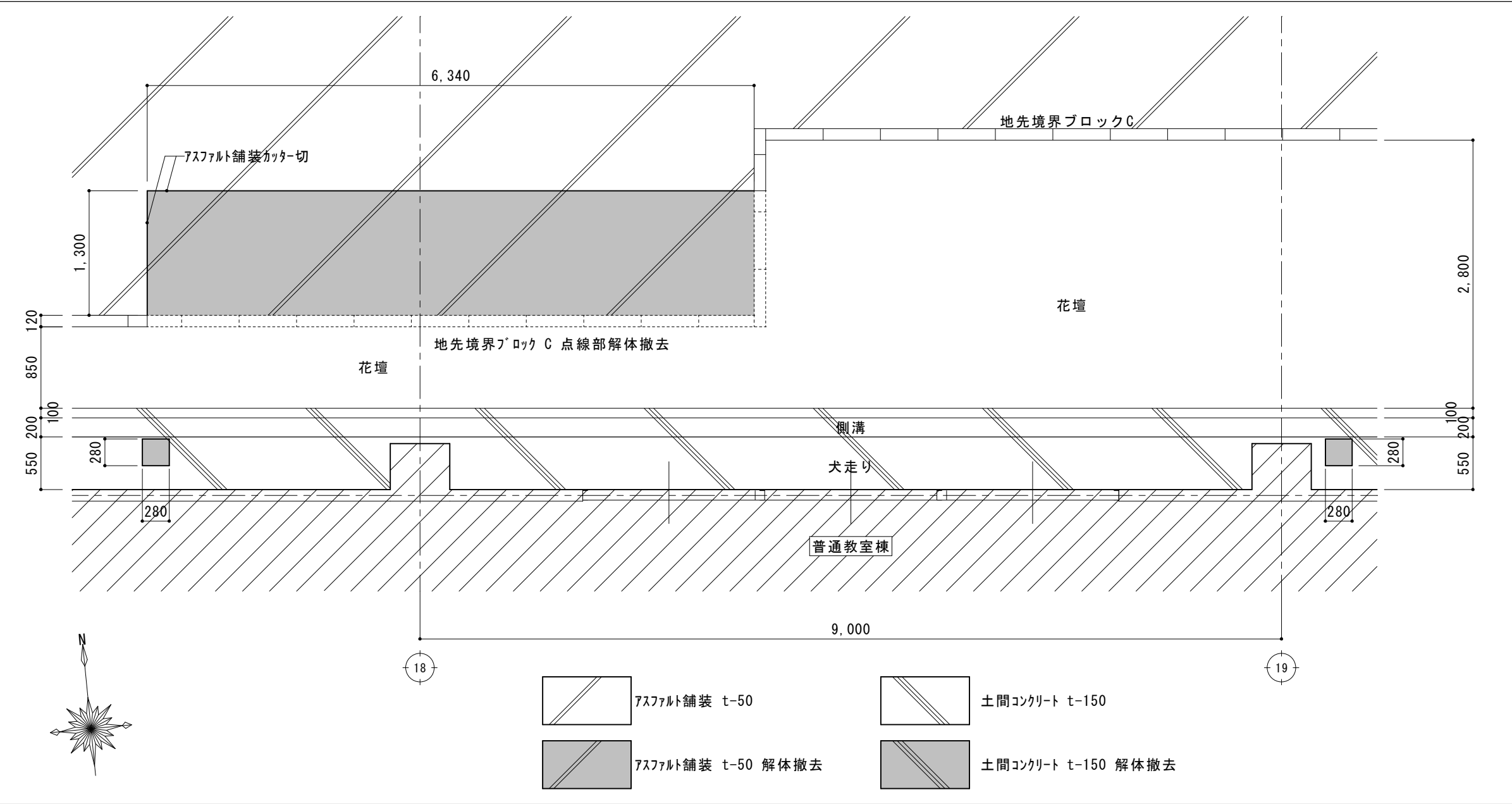
DATE

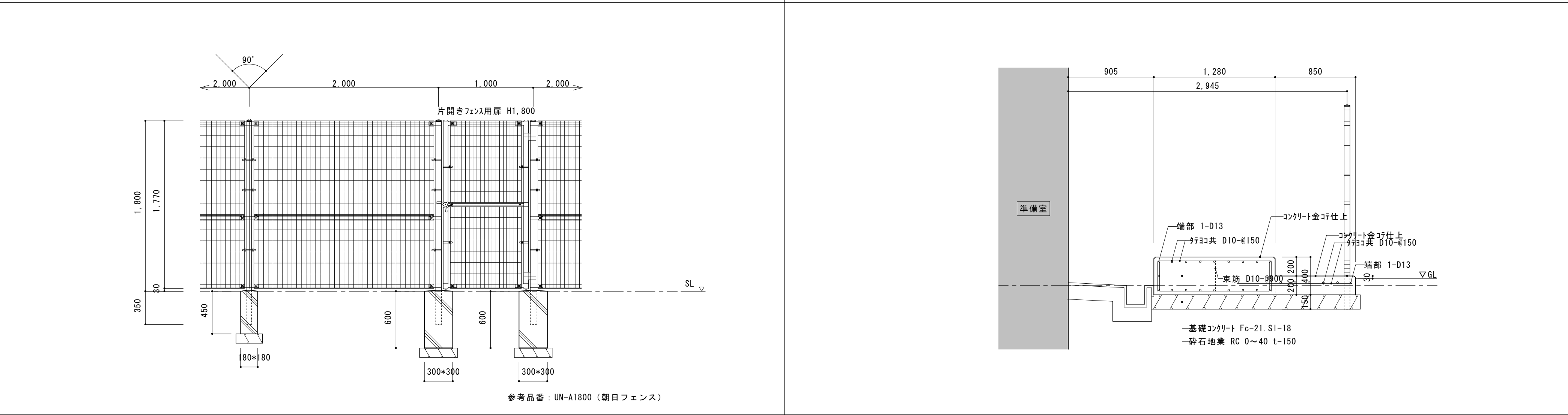
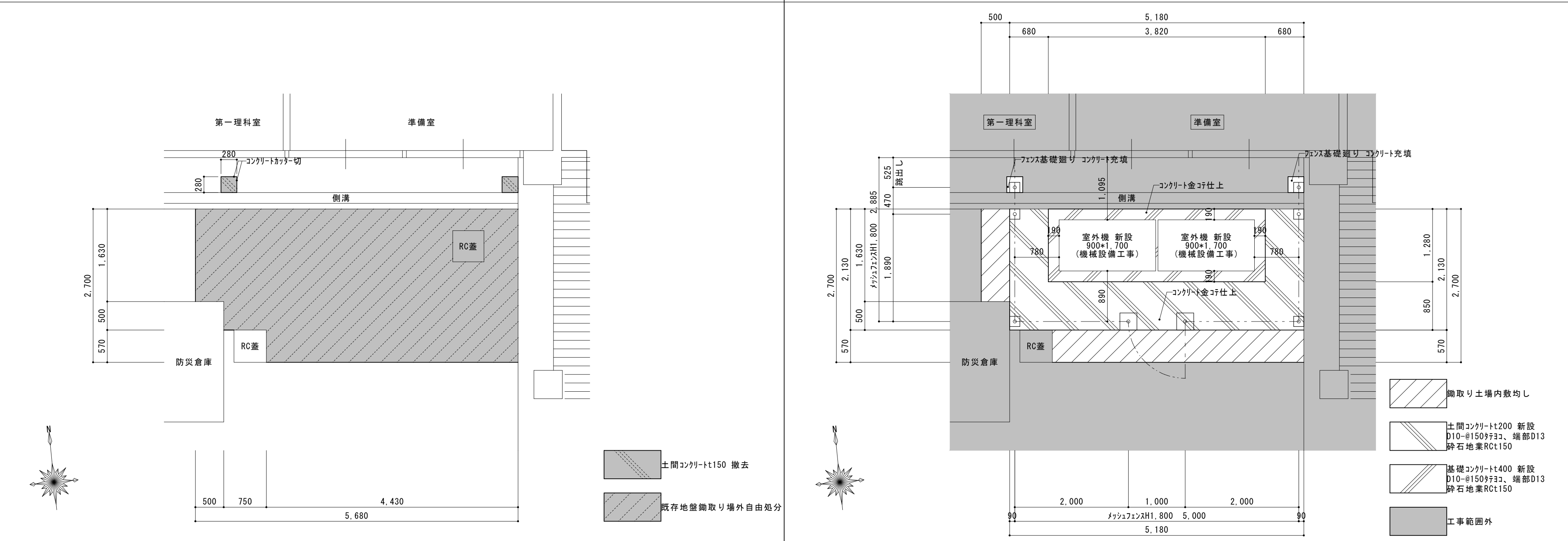
SCALE

A2: 1/100 A3: 1/140

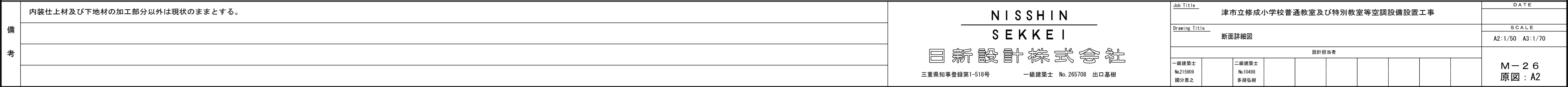
M-22
原図: A2







渡り配線 VVF2.0SQ-3C 冷媒共巻



電気設備工事特記仕様書

Ⅰ. 工事概要

1. 工事名称津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事

2. 工事場所津市 修成町 内地

3. 建物概要

建 物 概 要	構 造	階 数	延べ面積 (㎡)	用途区分
校舎				消防法施行令別表第一
計				

4. 工事項目
主な工事項目は、下記の○印のついたものである。

工 事 種 目	工 事 場 所			
	校舎			屋外
電力設備	電灯設備	○		
	動力設備	○		
	常備保護設備			
	接地設備			
受変電設備		○		
電力貯蔵設備	直流電源設備			
	交流無停電電源設備			
	電力平準化用蓄電設備			
	分散電源設備			
発電設備	ディーゼル発電設備			
	ガスエンジン発電設備			
	ガスタービン発電設備			
	太陽光発電設備			
	風力発電設備			
	その他発電設備			
通信・情報設備	構内情報通信網設備			
	構内交換設備			
	情報表示設備			
	映像・音響設備			
	拡声設備			
	誘導支援設備			
	テレビ共同受信設備			
	テレビ電波障害防除設備			
	監視カメラ設備			
	駐車場管理設備			
	防犯・入退室管理設備			
	自動火災報知設備	○		
	自動閉鎖設備			
	非常警報設備			
	ガス漏れ火災警報設備			
中央監視制御設備				
医療関係設備				
構内配電回路				○
構内通信回路				
その他				

Ⅱ. 共通仕様

1. 適用

図面及び特記仕様書に記載されていない事項については下記による。（最新のものを適用）

- ・国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」（建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編）
- ・国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「電気設備工事標準仕様書」（電気設備工事編・機械設備工事編）
- ・国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「建築工事監理指針」「電気設備工事監理指針」「機械設備工事監理指針」
- ・国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書」（建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編）
- ・国土交通省国土技術政策総合研究所及び独立行政法人建築研究所監修「建築設備耐震設計・施工指針」
- ・電気設備に関する技術基準を定める省令（電気設備技術基準）
- ・電気工事業の業務の適正化に関する法律
- ・電気工事士法
- ・労働安全衛生法
- ・消防関連法規（条例・所轄署指導要領を含む。）
- ・電力会社供給約款
- ・その他関連法令、関連諸基準

2. 一般共通事項

下記の該当する項目を適用する。また、特記事項において選択する事項は、●印のついたものを適用する。

項 目	特 記 事 項
1. 一般事項	(1)工事の詳細については、本設計図面及び仕様書による他、上記各施工基準に準拠し監督員指示の下に入念かつ慎重に施工すること。 (2)設計図面に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合、図面上の脱記及び記載漏れ等に関する問題点及び疑義、設計図面のとおりに施工することで将来不具合が発生しうると予想される場合については、その都度、監督員と協議すること。 なお、設計図面のとりの施工であっても使用上の不具合が発生した場合は、協議のうえ改善策を講じること。 (3)他工事との取合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。 なお、調整不足による意図的な仕上り不備や不具合が発生した場合は、監督員の指示により手直し施工を行うこと。
2. 施工中の安全確保及び環境保全	低騒音型、低振動型の建設機械の使用に努めること。
3. 足場	設置する足場については、「手すり先行工法等に関するガイドライン」（厚生労働省 平成21年4月）により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。
4. 三重県産業廃棄物税	本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に三重県産業廃棄物税支払請求書に産業廃棄物税納付証明書を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。 なお、この期間を超えて請求する場合はできない。 また、産業廃棄物処理集計表（マニフェスト）の数量の集計）を超えて請求することはできない。
5. 電気工作物の種類	一般電気工作物 ●家用電気工作物 ・事業用電気工作物
6. 電気工事士	電気工事士法の区分により施工するものとし、契約電力が50kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工するものとする。
7. 有資格者の配置	(1)消防設備の工事に従事する者は、当該設備に関する甲種消防設備士の資格を有する者とする。 (2)電話設備、その他施工に資格が必要なものについては、関係法令に基づいた有資格者を配置し、施工するものとする。
8. 電気工事業の業務の適正化に関する事項	電気工事の施工場所ごとに、その見やすい場所に、氏名又は名称、登録番号その他の経済産業省令で定める事項を記載した標識を掲げなければならない。
9. 電気主任技術者との調整	家用電気工作物等で電気主任技術者が選任されている施設で工事を行う場合は、電気保安技術者を選任し、電気主任技術者に工事内容の説明を行い、指導を受けるものとする。 また、工事期間中の電気工作物の保安業務も行う。
10. 現場事務所等に備え付ける図書	下記の図書（最新版のもの）を備え付ける。 ① 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」（建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編） ② 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築設備工事標準図」（電気設備工事編・機械設備工事編） ③ 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書」（建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編） ④ 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「建築工事監理指針」、「電気設備工事監理指針」、「機械設備工事監理指針」 ⑤ 工事写真の撮り方ー建築設備編ー ⑥ その他、監督員の指示する図書及び工事の容量計算等に必要な図書
11. 施工計画等	受注者は施工に先立ち、次の書類を提出し監督員と打合せを行う。 なお、書類の作成においては、関連する関係者と充分に調整すること。 ① 総合施工計画書 包括工事の場合は、電気設備工事施工計画書とする。 ② 工種別施工計画書（施工要領書） 各種工種ごとを作成し、停電及び搬入計画書も作成する。 ③ 施工図（プロット図、平面図、展開図、各種詳細図） 主要機械、重量機器、30kg超過吊具等については、固定方法、吊り方法等の詳細図を作成し、充分な耐震性能を確保する施工方法を提案すること。 ④ 耐震計算書、幹線計算書等 ⑤ 照度分布図、センサ動作範囲図など
12. 品質計画	品質計画については、監督員の承認を受けること。
13. 測定機器の校正等	試験に使用する計測器類は2年以内の校正証明書（写）又は有効期限内の精度保証書（写）等を提出する。 機器類の能力、容量等（電動機出力は除く）は原則として表示された数値以上とする。
15. 工程表	関連業者間にて十分協議し実施工程表、月間工程表を作成して監督員に提出すること。 なお、月間工程表には埋設・隠蔽・高所等の施工確認項目の該当時期を印すること。
16. 工事写真	営繕工事写真真影要領（平成28年版）に倣い撮影すること。
17. 完成図書	・作成する（ ・ 完成図 ・ 保全に関する資料 ・ （ ） ） ・完成図作図範囲（設計図を訂正） 完成図はOAIにより作成することとし、著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）は発注者に移譲するものとする。また、製本3部（原寸 1部、A3（開き）2部）により提出すること。
18. 施工条件	監督員及び関係部局と協議調整し決定すること。 1）施工可能日 ●指定なし ●一部指定あり（振動・騒音等作業、重機搬入等入退場、停電作業等） 指定あり 指定日（ ・ 施設の休業日 ・ 打ち合わせによる ・ その他（ ） ） 2）施工可能時間帯 ●指定なし ●一部指定あり（振動・騒音等作業、重機搬入等入退場、停電作業等） 指定あり 指定時間（ ・ （ ） 時～（ ） 時 ・ 打ち合わせによる ・ その他（ ） ） 3）概成工期・適用する（工事期日より（ ）日前） ●適用しない 4）その他（ ）
19. 事故の発生時	工事施工中に事故が発生した場合には直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出しなければならない。 なお、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取調査、検証等に協力すること。
20. 建設副産物	(1)請負額1億円以上の工事について、再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合、受注者は工事の着手までに「再生資源利用計画書」（建設資材を搬入する場合）及び「再生資源利用促進計画書」（建設副産物を搬出する場合）を当該計画に順じ込んで監督員に提出する。 また、工事に変更又は完了した場合には「再生資源利用実施書」（建設資材を搬入した場合）及び「再生資源利用促進実施書」（建設副産物を搬出した場合）を作成し、監督員に提出する。 なお、計画書及び実施書の提出とともにJ A C I Cが運営する「建設副産物情報交換システム」へのデータの入力も併せて行う。 (2)請負額1億円以上の工事について、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」に倣い、再資源化等が完了した後に報告書を提出すること。

21. 発生材の処理等

(1)引き渡しを要するもの
(2)特別管理産業廃棄物
●変圧器
・コンデンサ
●その他
現場内の監督員の指定する場所へ保管するものとする。
なお施工に際しては、P C B等特別管理産業廃棄物及び疑わしい機器等を見出した場合は、監督員に報告し対応を協議するものとする。
(3)取捨場において再利用を図るもの
・養生土
・その他
(4)再資源化を図るもの
・コンクリート塊
・アスファルトコンクリート塊
・建設発生木材
(5)発注者へ引き渡すものについては「現場発生品圖書」を提出すること。
また、再利用を図るものについても圖書を作成し、監督員へ提出すること。
(6)引き渡しを要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令に倣い適正に処理し、監督員に報告すること。（マニフェストA、B、C、D表を提示すること。）

22. 官公署への手続き

工事の着手、着工、完成にあたり、関係官公署への必要な届出、手続き等を遅滞なく行う。
なお、当該手続きに係る費用は受注者の負担とする。
・消防設備関係
・電気工作物関係
・受電関係
・通信関係
・建設工事関係
・その他

23. 消防法関係の手続き

(1)消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成
本工事（ ・ 建築工事 ・ 電気設備工事 ・ 機械設備工事 ） ・ 別途工事
(2)防火対象物使用開始届出書
書類の作成（電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入）を行うこと。

24. 工事用仮設物

構内への設置
・できる（施設管理者と協議）
・できない

25. 工事用電力、水、その他

機械設備工事に準ずる。

26. 新設、増設等で自家用電気工作物の範囲が変更になった場合、工事着手から引渡しまでの電気保安管理等にかかると費用は本工事に含まれる。

27. 搬入計画

大型機器、重量物の搬入前に、搬入経路の有効寸法（扉、天井高さ、搬入経路上の曲がり等）、障害物（足場等）、養生方法、運送車両、構内機械、搬入機械の種類、台数及び数量、雨天の場合の処置、受入検査の方法等を記載し監督員に提出する。

28. 製品確認

発注者及び受注者の協議により仕様を決定し、製作するような規格品でない製品並びに監督員が指定する製品については、試験及び検査等を行う機器が整備された施設内において、監督員等が製品の確認をするものとする。

29. 機材等の検査及び試験

検査及び試験を行うべき機材等は、設計図書によるほか、監督員の指示による。

30. 完成確認及び完成検査時の電源確保

機器の動作確認、電圧、極性、相回転等確認できるように電源を確保すること。

31. 完成時の操作説明

タイマ、総合駆、動力駆等操作の必要な機器については、使用開始前に操作説明を行うものとする。
また、必要に応じて操作説明書、操作注意事項書を作成し、機側に備えるものとする。

32. 不正給油の使用の禁止

市工事の施工に当たり、工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材の搬入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正給油（地方税法第144条の32（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。
受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請業者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。
受注者は、不正給油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請業者等に不正給油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。

33. その他

設計図面に定められていない事項は監督員に報告し、指示を受けるものとする。

2. 施工仕様

下記の該当する項目を適用する。また、特記事項において選択する事項は、●印のついたものを適用する。

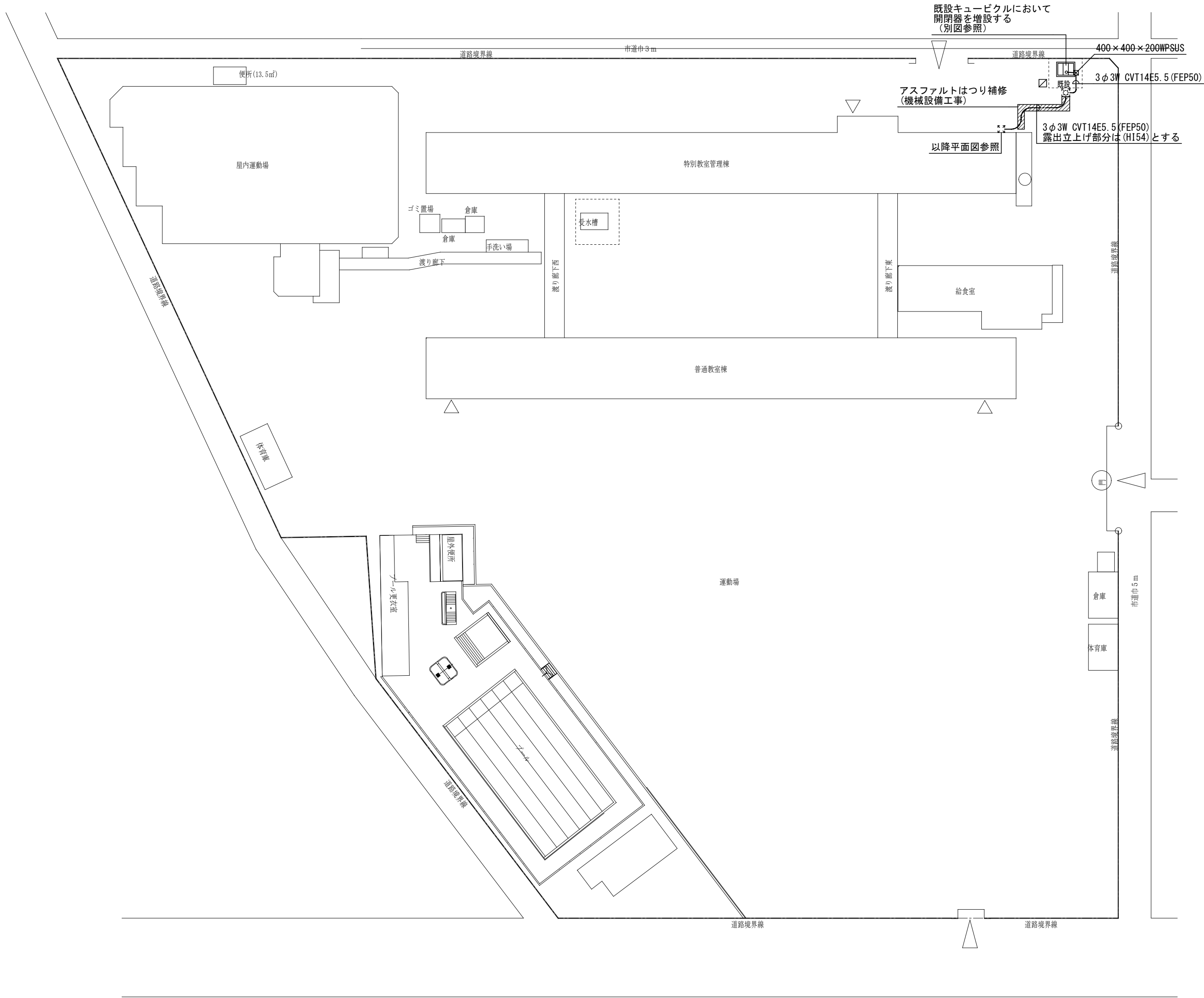
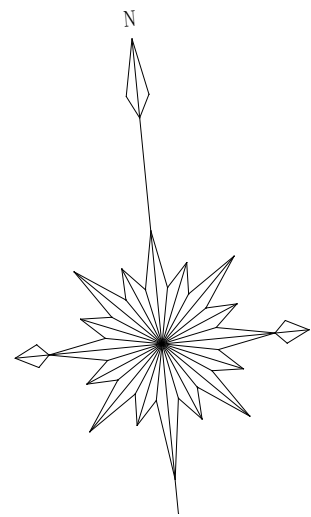
項 目	特 記 事 項
1. 既設設備等の調査	既設設備等の改修を含む場合、他の設備、施設運営に影響をきたさないよう、現地工事着工前に充分な調査を行うこと。 (1)地中埋設管路 ① 項 目 ●埋設配管 ・ 構造物 ・ その他（ ） ② 調査範囲 ●埋設ルート ・ その他（ ） (2)貫通及びはつり ① 項 目 ●鉄筋 ●配管 ・ その他（ ） ② 調査範囲 ●施工部分 (3)既設との取合い ① 項 目 ●接続箇所 ・ 増設箇所 ・ その他（ ） ② 調査範囲 ●施工部分 ・ その他（ ）
2. 施工前測定等	改修工事にあたっては、工事範囲の既設機器の動作確認及び絶縁測定等を着工前に行い、監督員に報告すること。
3. 耐震施工	(1)想定される地震に対応するものとする。 (2)耐震計算書を監督員に提出するものとする。
4. 耐震基準	(1)適用 耐震措置の計算及び施工方法は、最新版の「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説」（建設大臣官庁官庁営繕部監修）及び「建築設備耐震設計・施工指針」（独立行政法人建築研究所監修）による。 (2)設計用水平地震力 機器の重さに、設計用水平震度を乗じたものとする。 なお、特記なき場合、設計用水平震度は次による。 設計用標準水平震度(Ks)
5. はつり	(1)穴開け及び補修 (2)溝はつり及び補修 ・なし ●あり ・なし ・あり
6. あと施工アンカー	性能確認試験及び施工確認試験 ・ 行う ・ 行わない
7. 基礎の配線ビット	基礎に配線ビットを設ける場合、ビットの寸法は敷設するケーブルの曲げ半径、条数、将来増設時の作業性、事故時の対応、排水等へ配慮する。
8. 配管・配線の耐震処置	建物引込部の配管の耐震処置 建物のエキスパンションジョイント部の配線の耐震処置 ・行う ・ 行わない ・行う ・ 行わない
9. 最上階の埋込配管	最上階のコンクリート屋根スラブへの埋込配管は、原則として行わない。
10. 露出配管	(1)雨樋外など水気のある場所に設置する場合は、U字配管を行わない。 (2)埋込配管で人が容易に触れるおそれのある部分（2m以下）の配管には、突起のない支持金物又は保護カバーを使用する。 (3)通路部分では床配管を避け、天井配管の場合は原則2.1m以上とする。 (4)監督員の指示がある場合は、上記に係わらずその指示に従う。
11. 合成樹脂管	(1)合成樹脂管の管端には、プッシングを取り付ける。 (2)原則として屋外の露出には使用しない。（P F管）
12. 金属配電線管等の塗装	(1)露出配管、露出ボックス、鋼製プルボックス等のうち下記の部分には、塗装を施す。 1）屋外、屋内（電気室、機械室、E P S、居室、廊下）、その他建築意匠上必要な箇所。 2）図面に特記なき場合は、溶融亜鉛メッキ鋼材製のポール及びアームは塗装しなくてもよい。ただし、図面に指示がある場合はその指示による。 3）湿気、水気のある場所及びコンクリート埋込みの金属製位置ボックスの内面には絶縁性防錆塗料を充分に塗布すること。（監督員が指示した場所は除く。） 4）仮付貫通部の金属配管には錆止め塗装を施すこと。 (2)塗装はエッチングプライマー1層の下地処理のうえ、監督員の指定する色にて鋼色ペイント2回塗りとする。ただし、指定場所及びその他建築意匠上、必要な箇所の露出プルボックスは指定色焼付塗装とする。
13. 導入線	通線を行わない配管及び配線引き抜き空となった配管には、導入線（φ1.2mm以上の樹脂被覆鉄線等）を挿入する。ただし、長さ1m以下の部分は省略することができる。
14. ボックス類	位置ボックス及びジョイントボックス類は、図面に特記なき場合、原則として金属製とする。
15. 軽量間仕切りボックス	軽量間仕切り位置ボックスを固定する場合は、ボルト等により堅固に固定する。
16. プルボックス	(1)屋外形及び特別に製作された特殊形状又は大いもの（一辺が600mm以上のもの）は、製作図を提出すること。 (2)屋外形プルボックスと露出配管等の接続部は、カップリング溶接による。ただし、既設プルボックスに接続する場合は取付金具等を用いて溶接を行う。 (3)屋外形プルボックスはボックス内に支持ボルトが突出しない構造とし、取付部にはコーキングを行う。
17. ボルト・ナット類	屋外に使用する支持金物及びボルト、ナット類で特記のないもの ●ステンレス ・溶融亜鉛メッキ仕上げ
18. ケーブル及び配線	(1)表示 下記の箇所で、ケーブル等に行き先等表示札（ケーブル種別及びサイズ、行き先、用途等を表示。）を取り付ける。 ① ケーブル分岐部分 ② プルボックス内 ③ マンホール及びハンドホールごと (2)ケーブル余長の場合、マンホール、ハンドホール内でケーブル余長を見込む箇所数 1）地中埋設の場合、マンホール、ハンドホール内 ・4箇所 ・ （ ） 箇所 ・2箇所 2）架空様式の場合、電柱上でケーブル余長を見込む箇所数 ・2箇所 ・ 4箇所 ・ （ ） 箇所
19. 高圧ケーブル端末処理	高圧ケーブルの端末処理部、直結接続部等に処理者銘板（屋内外共で、姓名、作業日、氏名等を表示。）を取り付ける。

備考		<div style="text-align: center;"> NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹 </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> Job Title 津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事 Drawing Title 電気設備工事特記仕様書 1 </div> <div> DATE SCALE A2: NS A3: NS </div> </div>
			<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> 設計担当者 一級建築士 No. 215909 國分直之 二級建築士 No. 10498 多田弘樹 </div> <div> E - O 1 原図: A2 </div> </div>

20. 配線器具の設置	(1) 特殊コンセントはプラグ付とする。 (2) 電源の種類により色を区別する。 (3) 配線器具を取り付ける場所が金属の場合は、絶縁棒を使用する。 (4) プレートは、図面に特記なき場合、新金製とする。 (5) カバープレートは、原則として新金製とする。 なお、器具を突差ししない位置ボックスには用途表示をすること。 (6) フロアプレートは、水平高低調整型（空圧防止リフト付）とする。	21. 照明器具の設置	(1) コードペンダント以外の放電灯及び水気のある場所の器具は接地する。なお、金属配管の場合は、配管を利用してよい。乾燥した場所のコンパクト形器具（27W以下）を除く。 (2) 接地線は電気配線と同一太さのケーブルの1芯（緑色）を使用する。ただし、監督員の指示により1.6mmの絶縁電線（緑線）を添えることもできる。 (3) 照明器具を設置する前に、照度分布図を作成し監督員の承認を得ること。 (4) 照明器具取付完了後、照度測定を行う。照度計は一般形をAとする。 (5) 天井下地材より支持をする場合は、ワイヤ等により脱落防止の措置を行う。 (6) バイブ吊りの照明器具は振れ止めを施工する。	22. 照明改修の際の測定	対象室の改修前後の照度及び回路電流値の測定を次のとおり行うこと。 測定箇所（ ） 測定回数（ ）回	23. 分電盤、制御盤、キュービクル等	(1) 図面ホルダー内には、完成図及び回路の行き先がわかる図面を備える。 また、既設分電盤・制御盤等改造した場合は、図面を修正するものとする。 (2) 照明器具取付完了後、照度測定を行う。照度計は一般形をAとする。 (5) 天井下地材より支持をする場合は、ワイヤ等により脱落防止の措置を行う。 (6) バイブ吊りの照明器具は振れ止めを施工する。	24. 受変電設備、発電設備の設置場所	(1) 保守点検、防火上有効な空間、維持管理の空間を考慮する。 (2) 基礎の高さは周囲の状況を考慮する。 (3) 電気室には水管、蒸気管、ガス管、ダクト等を通過させない。	25. 発電設備の燃料配管	(1) フレキシブルジョイント取付位置は、施工前に所轄の消防署と十分に打合せを行う。 (2) 配管の接続は、機器の取外し又は保守点検を考慮し施工する。	26. 電気関係の計算及び測定	(1) 計算書の提出 電圧強度測定結果による計算書を出す ・施工前・躯体上がしり時・その他（ ） (2) 測定の実施 1) 項目 全受電チャンネルの電界強度、受電面質、等価C/N、ビット誤り率の測定及び映像写真の撮影を行う。 2) 測定時期 ・施工前・躯体上がしり時・施工後・その他（ ） 3) 報告書提出回数 ・2部・（ ）部	27. 土工事	(1) 埋戻しの材料及び工法 ・B種（材料：根切り土の中の実質土 / 工法：機器による締固め） その他（ ） ただし、配管周りの埋戻し材料は山砂とする。 (2) 特記なき地中埋設配管の深さは、G L - 6 0 0 mm以上とする。 (3) 根切りの種類は、マンホール、ハンドホール、屋外受変電設備及び自家発電装置の基礎等は総掘り、埋設管路等は布掘り、外灯基礎、電柱等は布掘りとする。 (4) 機械掘削は根切り底を乱さないようにする。	28. ハンドホール、マンホール	1) 地中線路及びハンドホール等次下が考慮される場合は、次下対策を施す。 2) 地耐力 ① 地耐力は、建築基準法施行令第93条の短期応力度とする。 ② 衝撃係数は、設置場所に応じた衝撃係数とする。 3) 高さ9 0 0 mmを超えるものについては、タラップ付とする。 なお、タラップの取付は4 5 0 mm間隔以内とし、原則として接地を施すこと。	29. 地中配線路の表示杭	下記の箇所に、地中配線路の表示杭を設置する。 ① 建物への引込口及び送出口付近 ② マンホール・ハンドホール付近 ③ 地中線路の曲折箇所 ④ 道路横断箇所 ⑤ 直線部分では3 0 m程度に1個	3. 機器仕様 下記の該当する項目を適用する。また、特記事項において選択する事項は、●印のついたものを適用する。 なお、詳細については、図面による。	【電力設備】 1. 電灯設備 (1) 既設等との取り扱い ・無し ●盤改造 ●配線接続 ・電気供給 ・その他（ ） (2) 機器類 ・一般照明器具 ・照明制御装置 ・外灯（単独設置） ●コンセント等 ・分電盤、制御盤等 ・その他（ ） (3) 一般照明器具 1) 形式 ・一般型 ・一般型 2) 灯具 ・H I 型蛍光灯 ・L E D 灯 ・H I D 灯 ・その他（ ） 3) 用途 ・屋内用 ・屋外用 ・防炎用 4) 環境 ・普通地域 ・塩害地域 5) 照明器具は、図証書又は図証書、試験成績書を提出すること。 6) 蛍光灯の点灯時間（クロア）を使用するものは、電子点灯管に交換するものとする。 7) H I D ランプを使用する下面開閉器具及びランプの破損による飛散により怪我をする恐れのある場合は、飛散防止を施したランプとする。 (4) 照明制御装置 1) センサ方式 ・明るさセンサ ・人感センサ ・タイマ ・調光スイッチ ・その他（ ） 2) 調光方式 ・連続調光 ・段階調光 ・ON/OFF制御 ・その他（ ） (5) 外灯（単独設置） 1) 照明用ポール ①材質 ・アルミニウム製 ・鋼製 ・溶融亜鉛メッキ ・その他（ ） ②配線用遮断器又はカットアウトスイッチ内蔵型とする。 2) 基礎工事 ・別働工事 ・既利用 ・その他（ ） 3) 灯具 ・水銀灯 ・ナトリウム灯 ・H I 蛍光灯 ・L E D 灯 ・その他（ ） 4) 安定器 ・高効率力率形（B H ） ・低効動電流形 ・その他（ ） 5) 電源 ・商用電源（6 0 H z ）（ 2 0 0 V 1 0 0 V ） ・単独電源（太陽電池式 ・風車式） ・単独電源（点灯時間（ ）時間、不日照保証日数（ ）日） ・その他（ ） 6) 制御 ・E 型スイッチ ・タイマ ・その他（ ） 7) 接地 ・単独接地（・本工事 ・別働工事 ・既利用） ・共用 ・その他（ ） (6) コンセント等 ・一般型 ・防水型 ・ハイテンションアウトレット（・固定型 ・上下動型（アププ式を含む）） (7) 分電盤、制御盤等 1) 銘板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2) 図面ホルダーは、A 4 サイズ以上（キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。）とする。 (3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4) 接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設ける。 5) 絶縁抵抗測定用接地端子は壁内の作業のしやすい場所に設ける。 6) 配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。	2. 動力設備 (1) 既設との取り扱い ・無し ・盤改造 ●配線接続 ・その他（ ） (2) 機器類 ●分電盤、制御盤等 ・その他（ ） (3) 負荷設備 ・給水 ・排水 ・消火 ●空調 ・換気 ・排煙 ・昇降機 ・その他（ ） (4) 負荷設備への接続 図面に特記明示がない場合、負荷設備への接続は本工事とする。 (5) 電動機等の接地 ●専用接地 ・金属管接地（7.5 k V以下） (6) 電動機等の工事の改善 本工事に含む制御盤には各負荷に力率改善コンデンサを取り付ける。 (7) 保護継電器 過負荷、欠相、逆相継電器は熱動式とする。 (8) 分電盤、制御盤等 1) 銘板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2) 図面ホルダーは、A 4 サイズ以上（キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。）とする。 (3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4) 接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設ける。 5) 絶縁抵抗測定用接地端子は壁内の作業のしやすい場所に設ける。 6) 配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。 7) 電流計は赤指針付（定格電流指示）とする。	3. 雷保護設備 (1) 避雷針 1) 受雷部 ・突針 ・棒上導体 ・笠木等の別途施工物 2) 避雷導線 ・建物構造体利用 ・建築構造体利用 3) 接地極 ・接地板設置 ・建築構造体利用 ・測定用補助接地極 4) 接地抵抗の測定 ① 測定方法 ・電位差計方式 ・電圧降下法 ② 測定回数 ・3回 ・（ ）回 5) 接地極埋設様を設ける。 (2) 雷サージ保護 1) 耐雷トランス ・設置（・単相用 ・動力用） ・設置しない 2) S P D ・低圧用（・クラスⅠ ・クラスⅡ） ・通信用（・カテゴリC 2 ・カテゴリD 1） 3) 低圧用 S P D クラスⅠの性能 別図による 4) 通信用 S P D カテゴリD 1の性能 別図による (3) 電源回路の保護 1) 低圧用 S P D に使用する配線用遮断器は警報接点付とする。 2) 主幹機器の2次側に設ける場合の配線用遮断器は、定格遮断容量5 k A以上とする。 (4) 通信回線の保護 電話回線、制御回線などの通信回線に侵入するおそれがある場合は、雷サージから機器を保護するため通信用 S P D を設置する。 (5) 接地設備 (1) 接地工事 1) 種別 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種 2) 施工 ・各種単独 ・共用有り（ ） (2) 接地抵抗の測定 1) 測定方法 ・電位差計方式 ・電圧降下法 2) 測定回数 ・3回 ・（ ）回 (3) 接地極埋設様 接地には接地極埋設様を施工し、接地極の位置がわかるようにする。 【受変電設備】 5. 受変電設備 高圧以上の受変電設備については、本項によらず別図による。 (1) 既設との取り扱い ・無し ●改造（機器取替、追加等を含む） ・増設 ・配線接続 ・その他（ ） (2) 機器類 ・盤類 ・交流遮断器 ・断路器 ・避雷器 ・負荷開閉器 ・変圧器 ・進相コンデンサ ・直列リアクトル ●配線用遮断器 ・電磁接触器 ・その他（ ） (3) 盤類 1) 形式 ・キュービクル式配電盤（JIS C 4620） ・高圧スイッチギア（JEM 1425）（・C X ・C W ・P W ・M W ） ・開放形配電盤 ・その他（ ） 2) 中通路 ・有 ・無 3) 特記事項 真空遮断器（V C B ） ① 操作方式 ・手動ねば操作 ・電動ねば操作 ・電磁操作 ② 引外し方式 ・電流引外し ・コンデンサ引外し ・直流電圧引外し	(5) 断路器 1) 形式 ・3極単投 ・単極単投（避雷器用に限る） 2) 操作方式 ・遠方手動操作 ・フック棒操作（避雷器用に限る） (6) 負荷開閉器 1) 形式 ・配電用 ・引込柱用 ・地中引込用 2) 配電盤用 ① 操作方式 ・フック棒操作 ・遠方手動操作 ・電動操作 ② 限流ヒューズ ・有（ストライク付き） ・無 ③ 引外し装置 ・ストライク引外し ・電圧引外し ・無 (3) 引込柱用 ① 本体及び制御部の材質はステンレス製、鋼製 ② 保護装置は、過電流警勢トリップ地格方向継電器とし、制御電源用変圧器内蔵とする ③ 避雷器 ・内蔵 ・無 保護装置は、過電流警勢トリップ地格方向継電器とし、制御電源用変圧器内蔵とする (7) 変圧器 1) 形式 ・油入 ・モールド 2) 設置方式 ・屋外型 ・屋内型 3) ダイアル温度計 有（・最大値指針 有 ・最大値指針 無） ・無 油入5 0 0 k V A以上、モールド1 5 0 k V A以上の場合は必須とする (8) 進相コンデンサ 1) 絶縁方式 ・油入 ・モールド ・ガス入 2) その他 ① 内部異常を検知して動作する保護接点を取付けること ② 放電装置を附属又は内蔵すること (9) 直列リアクトル（進相コンデンサ用） 1) 絶縁方式 ・油入 ・モールド 2) 容量 ・6 % ・1 3 % 3) その他 内部異常を検知して動作する警報接点を取付けること (10) 設備不平衡 高圧受電の三相3線における不平衡の制限は、設備不平衡率が3 0 %以下となるようにする。 (11) キュービクル等 1) 銘板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2) 図面ホルダーは、A 4 サイズ以上（キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。）とする。 3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4) 接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設ける。 5) 絶縁抵抗測定用接地端子は
-------------	--	-------------	--	---------------	--	---------------------	--	---------------------	--	---------------	--	-----------------	---	---------	---	------------------	--	---------------	---	--	--	--	--	---

備考		<div><div>NISSHIN SEKKEI</div><div>目新設計株式会社</div><div>三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹</div></div>	Job Title 津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事							DATE	
			Drawing Title 電気設備工事特記仕様書 2							SCALE	
			設計担当者							A2: NS A3: NS	
			一級建築士 No.215909 國分重之	二級建築士 No.10498 多田弘樹							E-02 原図: A2

17. 映像・音響設備		23. 駐車場管理設備		【中央監視制御設備】		Ⅲ. 機器標準取付高さ	
(1)設備		(1)機器		29. 中央監視制御設備		標準的な高さであり、詳細については監督員と協議する。(○印はバリアフリー対応)	
(2)映像機器		(2)管制室		(1)監視制御対象設備		名 称	
1) 表示機器		1) 機能		・動力設備		側 点	
・プロジェクタ(・前面投射式		・入場管理		・受変電設備		取付高さ(mm)	
・スクリーン(・反射マツト形		・退場管理		・発電設備		備 考	
・その他(・発券管理		・火災報知設備			
・スクリーン巻上装置(・電動式		・その他(・その他(
・液晶ディスプレイ		形式		(2)既設との取り合い			
2) 付属機器		1) 方式		・無し			
・録画再生装置(・HDD		検知器外箱		・監視操作装置			
・Blu-ray/DVD		・ステンレス製		・信号処理装置			
・その他(検出対象車両		・記録装置			
・テレビチューナー(・UHF		四輪駆動車以上		・伝送装置			
・BS		2~40km/h		・端末装置			
・カメラ		検出対象速度		・その他(
・パソコン		形式		(4)機能			
・その他の機器(1) 方式		仕様詳細は別図による。			
(3)音響機器		2) 発報音		1) 形式		1) 形式	
1) 増幅器		・増報音		・壁掛型		・自立型	
① 出力		・音声		・卓型		・その他(
② 方式		・音声		・卓上型		・その他(
③ 出力インピーダンス		・音声		・卓上型		・その他(
・Lo形		・音声		・卓上型		・その他(
・Hi形		・音声		・卓上型		・その他(
2) 付属機器		3) 外箱		・卓上型		・その他(
・録音再生装置(・CD		1) 発行券		・卓上型		・その他(
・メモリオーディオ		・磁気式		・卓上型		・その他(
・ラジオチューナー(・FM		・ICカード式		・卓上型		・その他(
・AM		・その他(・卓上型		・その他(
・その他(発行方式		・卓上型		・その他(
・有線マイクロホン		・事前発行		・卓上型		・その他(
・無線マイクロホン(・電波式		・バー式(・ガラスファイバー製		・卓上型		・その他(
・デジタル)		・アルミ製		・卓上型		・その他(
・赤外線式)		・鋼製(防錆処理)		・卓上型		・その他(
3) スピーカ		・その他(・卓上型		・その他(
・天井分散配置方式		24. 防犯・入退室管理設備		・卓上型		・その他(
・集中配置方式		(1)設備		・卓上型		・その他(
・併用方式		(2)防犯装置		・卓上型		・その他(
・その他(1) 機器		・卓上型		・その他(
(4)操作装置		2) センサ		・卓上型		・その他(
1) 形状		・パッシブセンサ		・卓上型		・その他(
・卓型		・有線センサ		・卓上型		・その他(
2) 設置		・画像センサ		・卓上型		・その他(
・固定式		・マグネットセンサ		・卓上型		・その他(
・可動式		・その他(・卓上型		・その他(
・その他(3) 制御装置		・卓上型		・その他(
(18. 拡声設備		① 形式		・卓上型		・その他(
(1)機器		② 時刻補正機能		・卓上型		・その他(
・増幅器		4) 機能		・卓上型		・その他(
・付属機器		・警報		・卓上型		・その他(
・操作装置		・記録		・卓上型		・その他(
・スピーカ		・その他(・卓上型		・その他(
(2)増幅器		・監視カメラ運動制御		・卓上型		・その他(
・非常放送兼用(仕様は非常放送装置を参照)		・センサ入切制御		・卓上型		・その他(
・専用		(3)入退室管理装置		・卓上型		・その他(
出力		1) 機器		・卓上型		・その他(
・Lo形		・制御装置		・卓上型		・その他(
・Hi形		・電気設備(・本工事		・卓上型		・その他(
(3)付属機器		・建築工事		・卓上型		・その他(
・オーディオミキサー		・電気設備工事)		・卓上型		・その他(
・リモンコンマイク		・別途工事		・卓上型		・その他(
・電源制御器		・既設利用)		・卓上型		・その他(
・録音再生装置(・CD		2) 制御装置		・卓上型		・その他(
・メモリオーディオ		① 形式		・卓上型		・その他(
・アナウンスレコーダ(・チャイム		② 時刻補正機能		・卓上型		・その他(
・独自メッセージ		FM放送受信		・卓上型		・その他(
・プログラムタイマ		・アンテナ設置		・卓上型		・その他(
・その他(・既設利用)		・卓上型		・その他(
・有線マイクロホン		・既設利用)		・卓上型		・その他(
・無線マイクロホン(・電波式		③ 基本機能		・卓上型		・その他(
・アナログ		・施錠制御		・卓上型		・その他(
・デジタル)		・許可		・卓上型		・その他(
・赤外線式)		・不許可設定		・卓上型		・その他(
・ラジオチューナー(・FM		・設定データバックアップ機能		・卓上型		・その他(
・AM		・こじ付け警報		・卓上型		・その他(
・その他(の搭載は必須とする。		・卓上型		・その他(
・スピーカ切替装置		④ 特記機能		・卓上型		・その他(
・その他(・遠隔監視制御		・卓上型		・その他(
(4)操作装置		・スチジュール設定制御		・卓上型		・その他(
・卓型		・記録機能		・卓上型		・その他(
・キャビネットラック型		・照明空調制御		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・防炎防火シグナレーション機能		・卓上型		・その他(
・その他(・防炎防火シグナレーション機能		・卓上型		・その他(
(5)スピーカ		・パイオメトリックス		・卓上型		・その他(
・非常放送兼用(仕様は非常放送装置を参照)		・その他(・卓上型		・その他(
・専用		仕様詳細は別図による。		・卓上型		・その他(
・接続		25. 自動火災報知設備		・卓上型		・その他(
・1W		(1)機器		・卓上型		・その他(
・3W		・受信機		・卓上型		・その他(
・(・副受信機(表示装置)		・卓上型		・その他(
)W		・中継器		・卓上型		・その他(
・Lo形		・発信機		・卓上型		・その他(
・Hi形		・感知器		・卓上型		・その他(
・その他((2)受信機		・卓上型		・その他(
(19. 誘導支援設備		1) 型式		・卓上型		・その他(
(1)設備		② 回線数		・卓上型		・その他(
・音声誘導装置		3) 試験機能		・卓上型		・その他(
・インターホン		・自動試験機能		・卓上型		・その他(
・トイレ等呼出装置		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
(2)音声誘導装置		④ 特記機能		・卓上型		・その他(
1) 検出方式		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・磁気式		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・無線式		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・画像認識式		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・その他(・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
2) 設置場所		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・屋外(防雨形)		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・屋内		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
3) 機能		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・自動火災報知設備より火災報知信号を受信した場合停止する		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・タイムスケジュールにより停止及び開始を可能とする		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・その他(・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
4) 機器		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・制御装置		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
5) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
6) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
7) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
8) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
9) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
10) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
11) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
12) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
13) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
14) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
15) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
16) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
17) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
18) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
19) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
20) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
21) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
22) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
23) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
24) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
25) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
26) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
27) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
28) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
29) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
30) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
31) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
32) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
33) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
34) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
35) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
36) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
37) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
38) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
39) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
40) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
41) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
42) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
43) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
44) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
45) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
46) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
47) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
48) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
49) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
50) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
51) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
52) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
53) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
54) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
55) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
56) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
57) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
58) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
59) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
60) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
61) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
62) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
63) 受信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
64) 送信機		・遠隔試験機能		・卓上型		・その他(
・壁掛型		・遠隔試験					



配置図 S:1/500

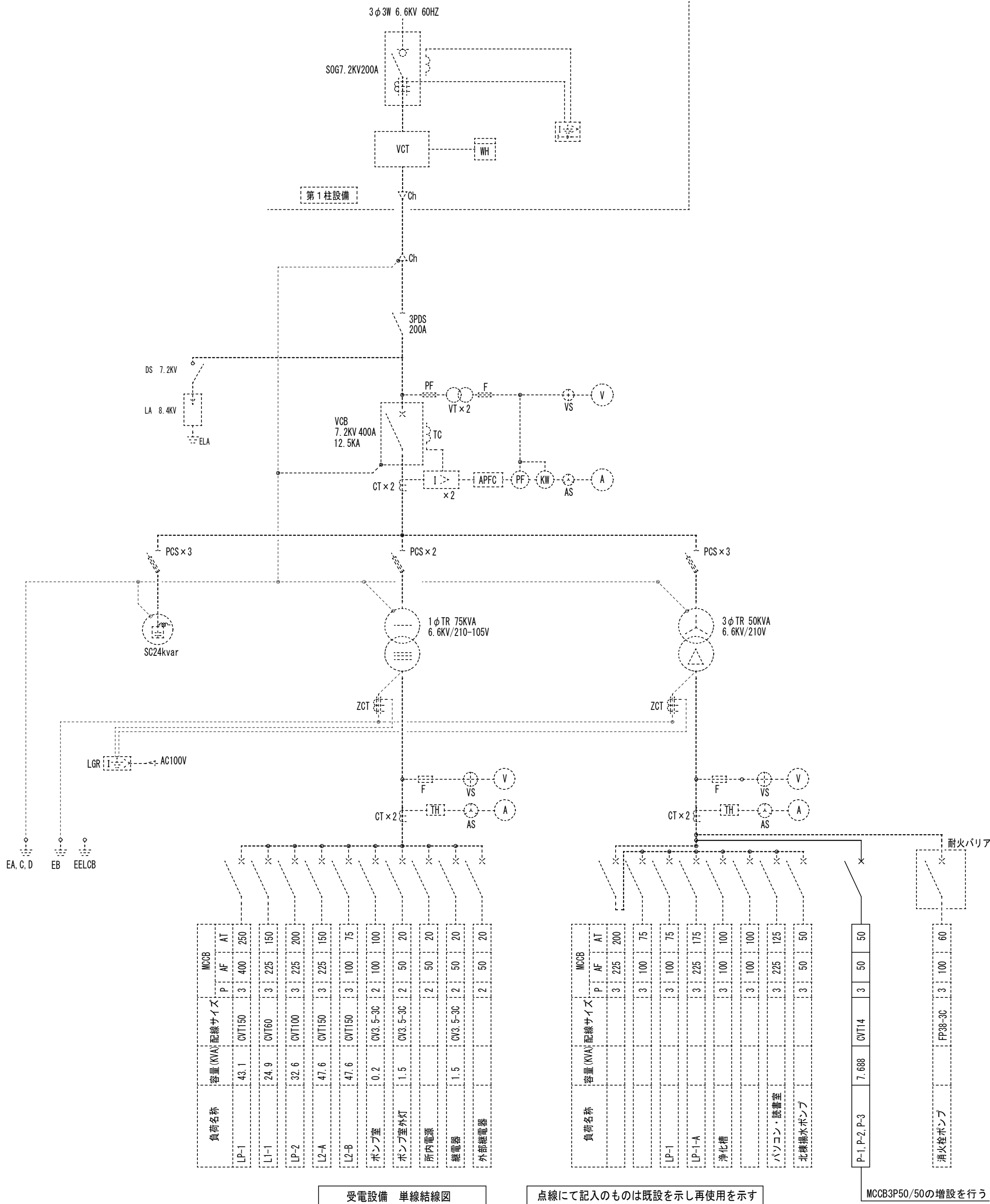
備考	

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社

三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title		津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事					
Drawing Title		配置図					
		設計担当者					
一級建築士 No.215909 國分重之	二級建築士 No.10498 多湖弘樹						

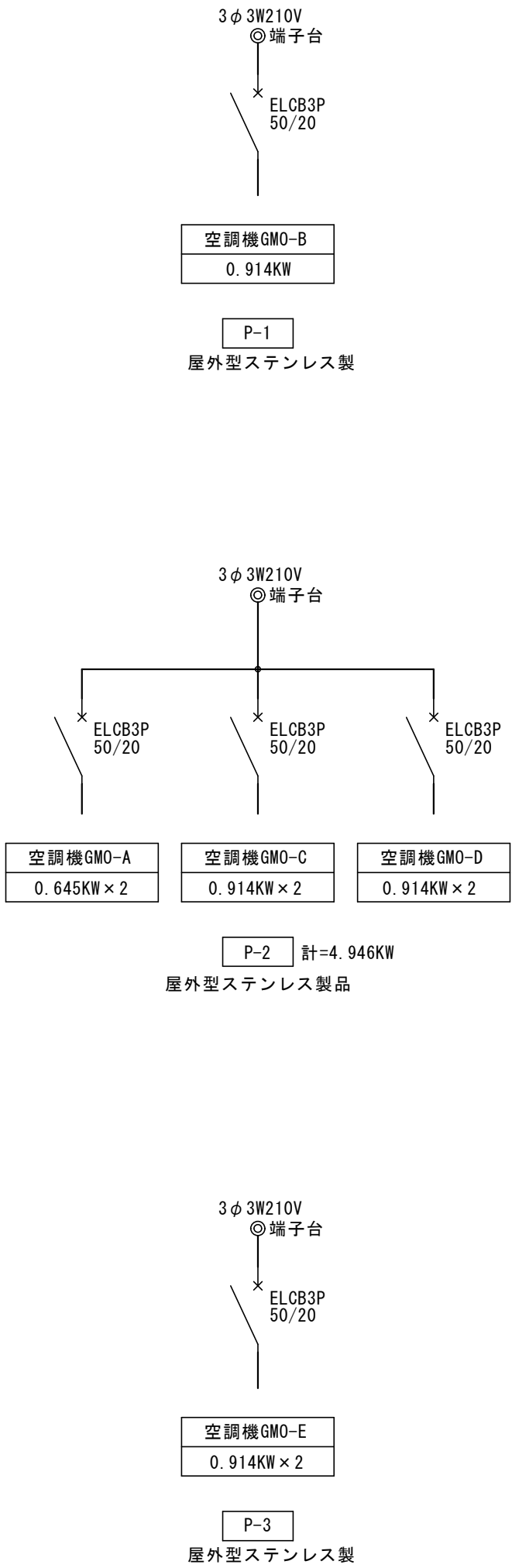
DATE
SCALE
A2:1/500 A3:1/700
E-04 原図: A2



受電設備 単線結線図
屋外型キュービクル

点線にて記入のものは既設を示し再使用を示す

MCCB3P50/50の増設を行う

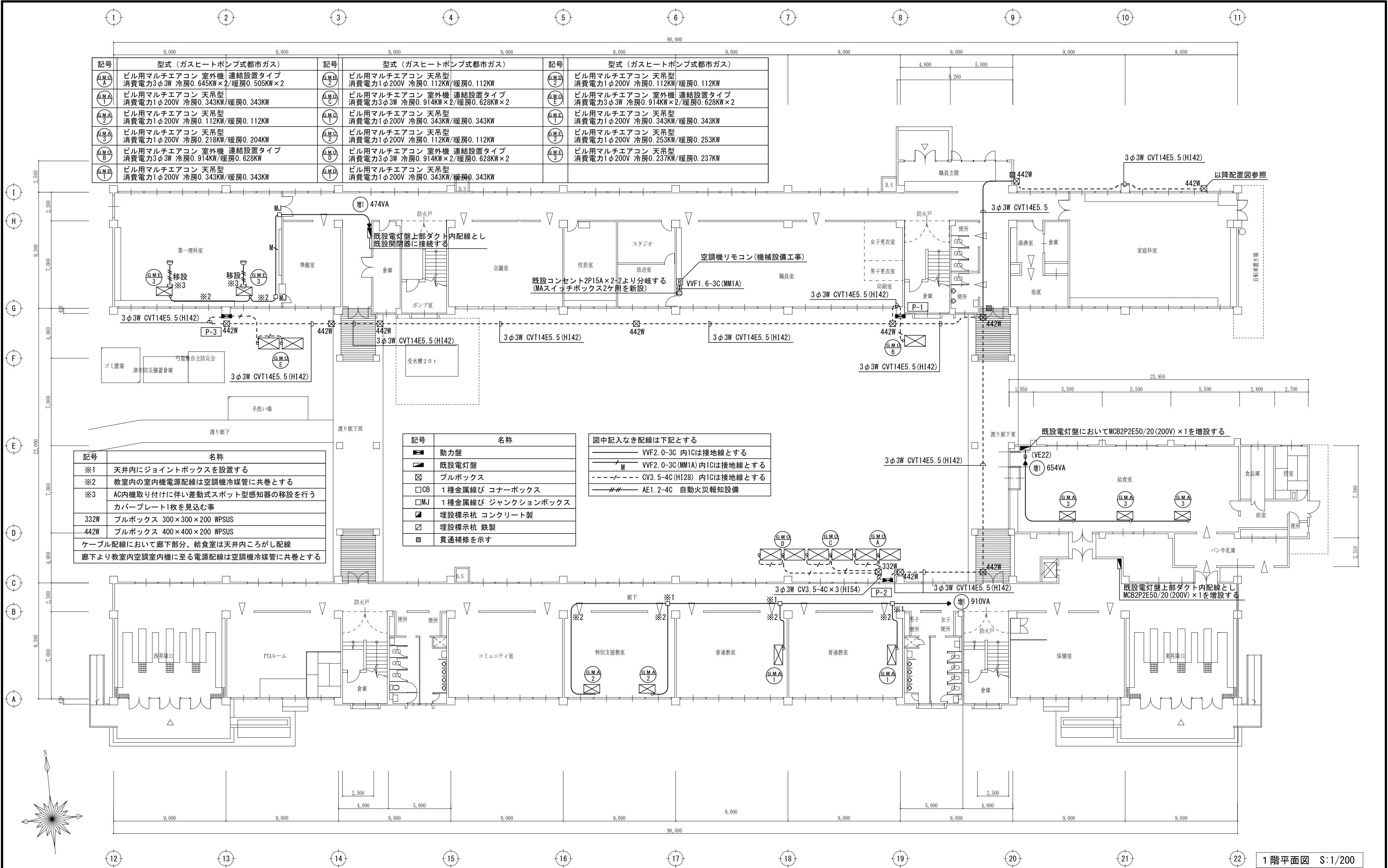


備考	

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社

三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title		津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事					DATE
Drawing Title		受変電設備 分電盤結線図					SCALE
		設計担当者					A2: NS A3: NS
一級建築士 No. 215909 國分重之	二級建築士 No. 10498 多湖弘樹						E-05 原図: A2



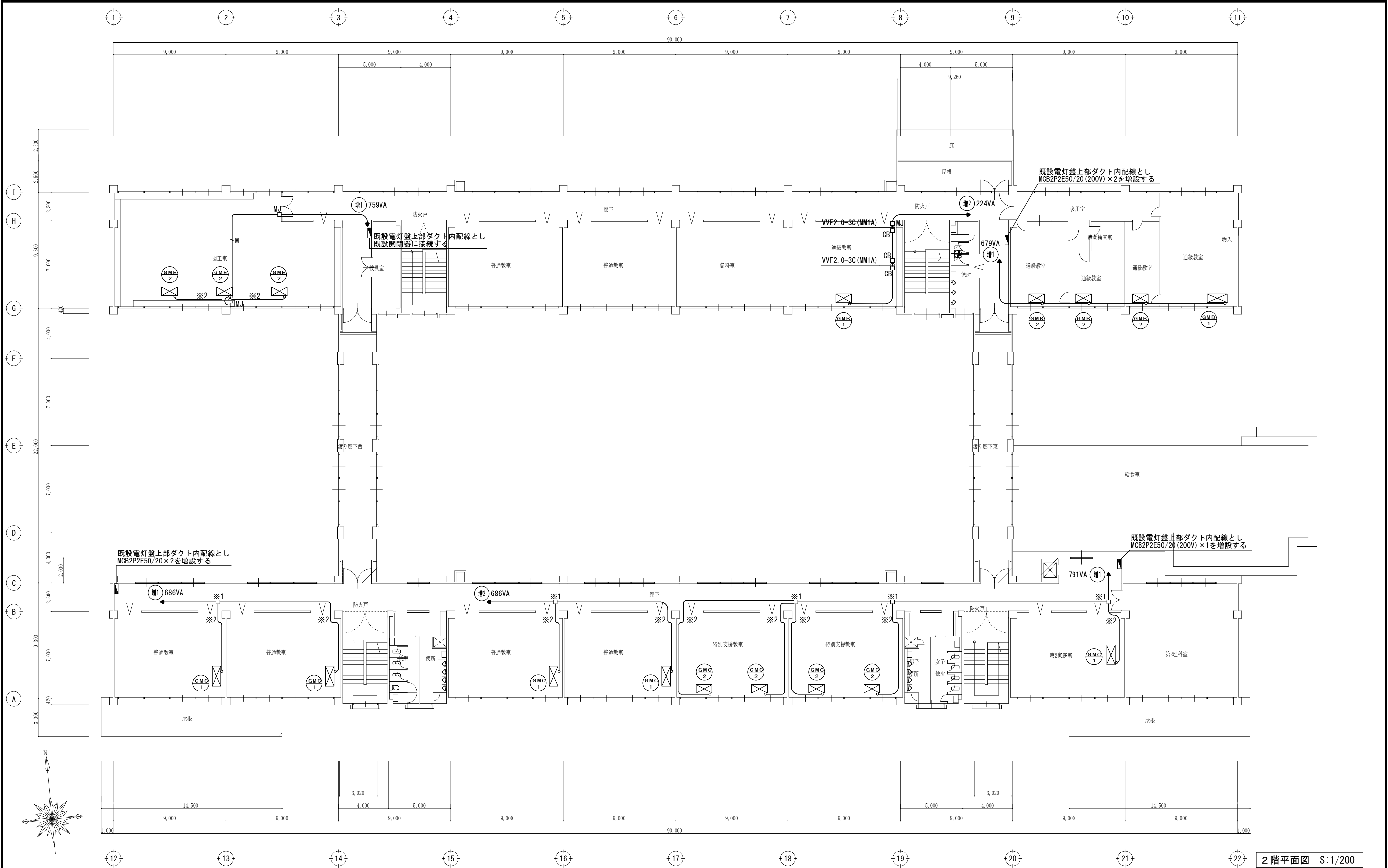
1 階平面図 S:1/200

備考	

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title		津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事									
Drawing Title		空調電源設備 1 階平面図									
		設計担当者									
一級建築士 No.215909 國分直之		二級建築士 No.10498 多湖弘樹									

DATE
SCALE
A2:1/200 A3:1/280
E-06 原図: A2

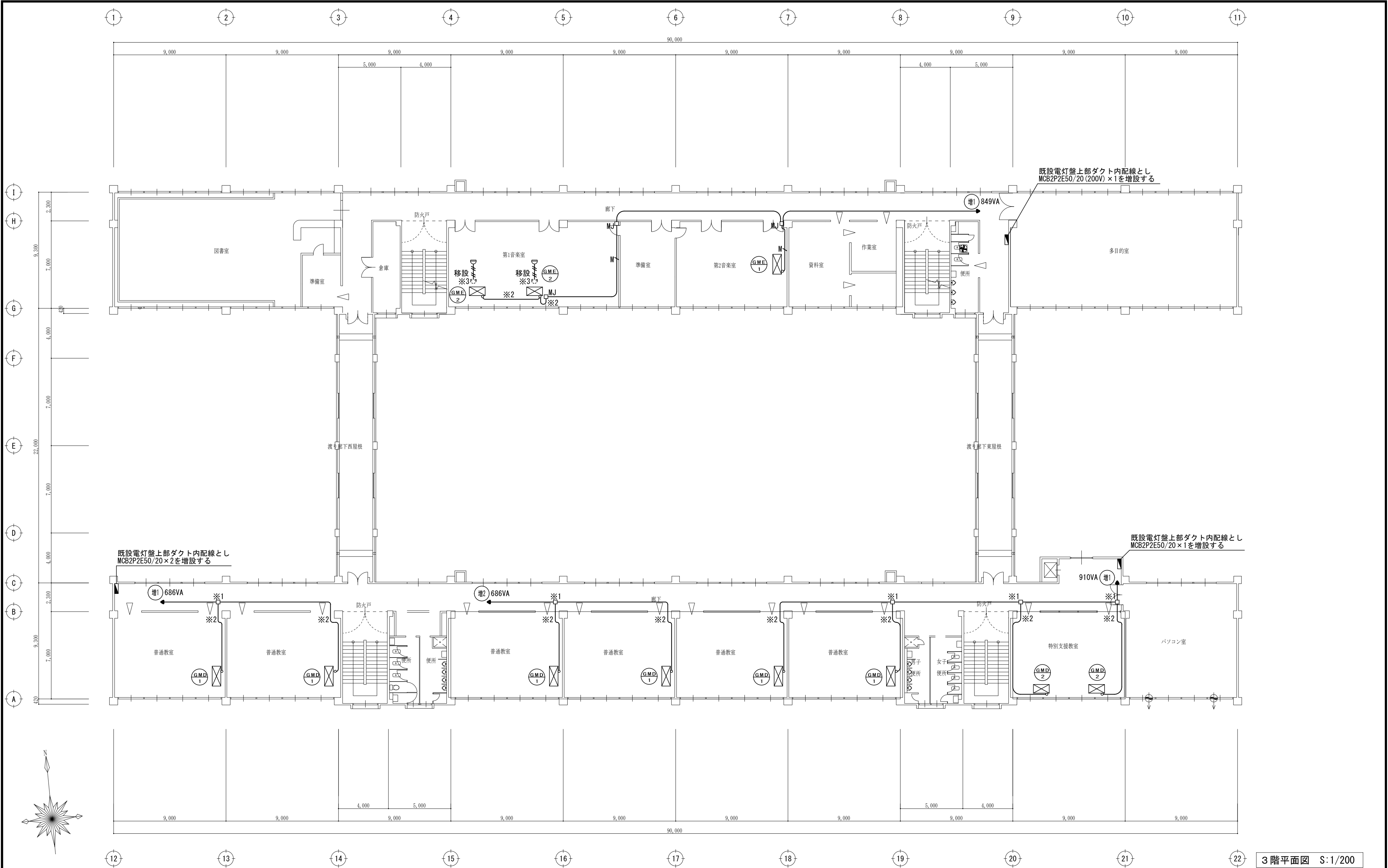


備考	

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社

三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title		津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事				DATE	
Drawing Title		空調電源設備 2階平面図				SCALE	
						A2:1/200 A3:1/280	
		設計担当者				E-07 原図: A2	
一級建築士 No.215909 國分重之	二級建築士 No.10498 多湖弘樹						



3 階平面図 S:1/200

備考		<div>NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹</div>	Job Title 津市立修成小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事					DATE	
			Drawing Title 空調電源設備 3 階平面図					SCALE	
			設計担当者					E-08 原図: A2	
			一級建築士 No.215909 國分重之	二級建築士 No.10498 多湖弘樹					